

保健管理センター年報

第 16 号

1993. 3

岐阜大学保健管理センター

目 次

まえがき

岐阜大学保健管理センター所長

I 健康管理業務	1
1. 学生の健康管理	1
1) 平成3年度学生の保健管理業務計画	1
2) 平成3年度学生定期健康診断実施計画	2
3) 平成3年度学生定期健康診断実施結果	4
4) 平成3年度外国人留学生定期健康診断受検状況	6
5) 健康管理カードI・IIによる新入生健康調査・個別面接	9
6) 平成3年度入学生の健康調査・個別面接実施結果	12
7) 入学志願者の健康診断	13
2. 職員の健康管理	16
1) 平成3年度職員健康診断業務計画	16
2) 平成3年度職員一般定期健康診断実施計画	17
3) 平成3年度職員心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・ 貧血検査・肝機能検査及び胃の集団検診実施計画	18
4) 平成3年度職員一般定期健康診断実施結果	19
5) 平成3年度職員特別定期健康診断実施計画	20
6) 平成3年度職員特別定期健康診断実施結果	32
3. 平成3年度保健管理施設利用状況	34
II 「健康のしおり」の発刊について	44
便秘について	46
ウイルス肝炎と肝癌	48
エイズ(AIDS)について	50

Ⅲ 報告・調査	52
1. 健康診断受検率について	52
2. 平成3年度休学・退学・除籍者調べ	60
Ⅳ 保健管理センター規則等	
1 岐阜大学保健管理委員会規則	63
2 岐阜大学保健管理センター規則	64
3 保健管理機構略図	67
4 保健管理医・学校医及び学生相談室員の担当日時	68
5 関係職員	69
6 建物平面図	72
7 主要設備備品	73
 (参 考)	
平成3年度入学生の学生教育研究災害傷害保険加入状況	76
平成3年度入学生の学生健康保険互助会加入状況	76
学生教育研究災害傷害保険適用一覧	77
保健管理センター位置図	78

ま え が き

岐阜大学保健管理センター所長 平川千里

保健管理センター年報 第16号（1993年3月）は、最近1年間の大学における保健管理活動のいろいろの姿を一覧できるようにまとめたものです。保健管理センターは田中實教授の慎重、献身的、かつエネルギーな御活躍をはじめ、保健婦さん、看護婦さんの皆さんや学生部厚生課の皆さんの努力によって多くの学生、教職員の健康増進、疾病予防、疾病治療に大きなサービスを行ってまいりました。深い感謝をささげます。

岐阜大学の学部移転・総合前の一時期、司町の医学部附属病院から車で約20分的那加キャンパスの学生保健室に週1回行っていました。

水銀血圧計による血圧測定を2分間に3回繰り返して、時間-血圧曲線を描いたのもその頃です。（平川千里、伊藤裕康、高血圧患者の血圧はこれだけ動く、メディチーナ10巻11号：1386-87、昭和48年）

同じ頃集団検診で発見され、個別再検査でもやはり認められる蛋白尿陽性の学生についてもずいぶん追跡調査を行いました。（平川千里、中尾けさじ、尿蛋白陽性学生の追跡調査について：起床時尿の頻回追跡調査成績と腎疾患の関係、保健の科学21(10)：727、1979）

那加の学生保健室における学生のケアに当たって、学校医のA先生は他のスタッフとともに大きな貢献をなさいました。A先生は大学のキャンパスの近くで病院を開業しておられ、そのため、緊急入院、手術などが必要となった時や、緊急（時間外）に胸部レントゲン写真を撮らなければ入社試験に間に合わない、等の事態が起こった時は、御自分のA病院に学生を連れて行って適切な手を打って下さいました。

学部統合後のキャンパスの今の保健管理センター（学生相談室と共済組合診療所を併設）においても、キャンパス近くで病院を経営しておられるH先生が、学校医として活躍下さっており、さきのA先生と同様に、学生のケアに貴重な貢献をなさって下さっています。H先生のお人柄とH病院がキャンパスに極めて近い事もあって、H病院は保健管理センターにとって第2の附属病院のようなものになっています。深く感謝いたします。

I 健康管理業務

1. 学生の健康管理

1) 平成3年度学生の保健管理業務計画

区 分		対 象 者	実施期間	検 査 項 目 等
健康調査及び個別面接	粗面接	新 入 生 全 員	入学直後	健康管理カードⅠ・Ⅱによる健康調査及び粗面接
	精密面接	要 精 密 面 接 者	4月下旬～ 6月下旬	精密面接、内科診察、心電図、 血圧測定、貧血検査、尿検査
定期健康診断		学 部 学 生 大 学 院 生 短 大 生 重複障害教育教員養成課程 教 育 専 攻 科 農 業 別 科 全 員 (6 , 0 4 1 人)	4月中旬～ 5月下旬	内科診察 X線間接撮影 身体計測(身長・体重)、視力 測定 尿検査(蛋白、糖)
定期健康診断 (精密検査)		要 再 検 ・ 精 検 者	4月下旬～ 6月中旬	X線直接撮影、赤沈、血糖検査、 貧血検査、心電図、尿検査、 血圧測定、内科診察等
臨時健康診断		伝染病等が発生した時に必要に応じて行う。		
特別健康診断	継続観察者 精密検査	要 観 察 者	随 時	X線直接撮影、赤沈、血糖検査、 貧血検査、心電図、尿検査、 血圧測定、内科診察等
	放射線取扱者健診	該 当 学 生	随 時	血液の検査、皮膚の検査
	特定有害薬品 使用者健診	該 当 学 生	5月・11月	自覚症状等の検査、口腔及び 皮膚の検査、血液の検査、尿 の検査、肺臓の検査、肺活量 の検査等

2) 平成3年度定期健康診断実施計画

年月日	曜日	対 象	対象人員	検査区分	実 施 場 所
3.4.16	火	工短（3年・2年の半数）	300	定期健診	保健管理センター
4.17	水	教養部学生（2年）農学部学生（システム3年）	400	〃	〃
4.18	木	教育学部学生（4年・重複・専攻・その他）	400	〃	〃
4.19	金	工学部学生（4年）	400	〃	〃
4.23	火	医学部学生（全学年）	400	定期健診	医 学 部
4.24	水	教養部学生（2年）	400	〃	保健管理センター
〃	〃	工短（4.16 受診者）	該当者	再 検	〃
(4.24～5.9) (4.23 受診者) センターへ来所できる日			〃	〃	〃
4.25	木	農学部学生（4年・5年・6年・院生）	400	定期健診	〃
4.26	金	（4.17・4.19 受診者）	該当者	再 検	〃
4.30	火	（ 〃 ）	〃	〃	〃
5.1	水	（4.24・4.25 受診者）	〃	〃	〃
5.2	木	（ 〃 ）	〃	〃	〃
5.7	火	農学部学生（3年・その他）工・院生（2年）	400	定期健診	〃
5.8	水	教養部学生（2年）	400	〃	〃
5.9	木	工学部学生（3年・その他）	400	〃	〃
5.10	金	（5.7・5.8・5.9 受診者）	該当者	再 検	〃
5.13	月	（ 〃 ）	〃	〃	〃
5.14	火	工短（1年・2年の半数）	300	定期健診	〃
5.15	水	教養部学生（1年）	400	〃	〃
5.16	木	教育学部学生（3年）工・院生（1年）	400	〃	〃
5.17	金	（5.15・5.16 受診者）	該当者	再 検	〃
5.20	月	（4.18・5.15・5.16 受診者）	〃	〃	〃
5.21	火	（ 〃 ）	〃	〃	〃
5.22	水	教養部学生（1年）	400	定期健診	〃
〃	〃	工短（5.14 受診者）	該当者	再 検	〃
5.23	木	教職員（柳戸地区）	400	定期健診	〃
5.24	金	（5.22 受診者）	該当者	再 検	〃
〃	〃	教職員（柳戸地区）	400	定期健診	〃
5.27	月	（5.23 受診者）	該当者	再 検	〃
〃	〃	教職員（司地区）	400	定期健診	医 学 部
5.28	火	（5.24 受診者）	該当者	再 検	保健管理センター
〃	〃	教職員（司地区）	400	定期健診	医 学 部
5.29	水	教養部学生（1年）	400	定期健診	保健管理センター
5.30	木	（5.29 受診者）	該当者	再 検	〃
6. 3	月	（ 〃 ）	〃	〃	〃
6.		（5.27・5.28 受診者）	該当者	再 検	医 学 部
6.		（ 〃 ）	〃	〃	〃
6.19	水	X線直接撮影	〃	精密検査	〃
〃	〃	〃	〃	〃	保健管理センター

実施時間	担当医師数	センター医師	学外医師	医学部医師	看護婦数	担当看護婦名	備考
17:30~20:00	3	1		2	4		
13:00~16:00	4	1	1	2	4		定期健診
〃	4	2	1	1	4		・内科診察
〃	4	1		3	4		・胸部X線
11:00~14:00	4	2		2	2		間接撮影
13:00~16:00	4	2	1	1	4		・尿検査
17:00~19:00					2		学生全員
9:00~16:00							職員35才
13:00~16:00	4	2	1	1	4		以上
9:00~11:00							・血圧測定
〃							職員のみ
〃							35才以上
〃							・身体計測
13:00~16:00	4	2		2	4		・視力測定
〃	4	2	1	1	4		
〃	4		1	3	4		
9:00~11:00							再検査
〃							・尿検査
17:30~20:00	3	1		2	4		
13:00~16:00	4	1	1	2	4		
〃	4	2	1	1	4		
9:00~11:00							精密検査
〃							・内科診察
〃							・心電図
13:00~16:00	4	2	1	1	4		・血液検査
17:00~19:00					2		・血糖検査
13:00~16:00	4	2	1	1	4		・胸部X線
9:00~11:00							直接撮影
13:00~16:00	4	2		2	4		
9:00~11:00							
13:00~16:00	4	2		2	4		
9:00~11:00							
13:00~16:00	4	2		2	4		
〃	4	2	1	1	4		
9:00~11:00							
〃							

3) 平成3年度学生定期健康診断実施結果

学部等	区分	在学学生数	休学者数		対象者数	受検者数	受検率 %	未受検者数	胸部 X 線撮影		
			疾病によるもの	疾病以外によるもの					間接受検者数	要直接撮影者数	要観察・要治療者数
教育学部		678		7	671	631	94.0	40	630	3	1
医学部		354		1	353	275	77.9	78	270	1	1
工学部		990	2	7	981	897	91.4	84	896	1	1
農学部		571	1	2	568	553	97.4	15	551	4	3
教養部		2,396		19	2,377	2,274	95.7	102	2,272	7	5
小計		4,989	3	36	4,950	4,630	93.5	319	4,619	16	11
医学研究科		87			87	48	55.2	39	38		
工学研究科		246			246	244	99.2	2	244		
農学研究科		103		4	99	95	96.0	7	95		
連合農学研究科		14			14	5	35.7	9	5		
連合獣医研究科		8			8	3	37.5	5	3		
小計		458		4	454	395	87.0	62	385		
工業短期大学部		655		14	641	482	75.2	159	480		
合計		6,102	3	54	6,045	5,507	91.1	540	5,484	16	11

教育専攻科	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特殊教育特別専攻科	7	0	0	7	4	57.1	3	4	0	0	
重複障害教育教員養成課程	2	0	0	2	1	50.0	1	1	0	0	
農業別科	2	0	0	2	1	50.0	1	1	0	0	
工学部研究生	12	0	0	12	3	25.0	9	3	0	0	
農学部研究生	22	0	0	22	6	27.3	16	6	0	0	
農学部聴講生	3	0	0	3	1	33.3	2	2	0	0	
合計	48	0	0	48	16	44.4	32	17	0	0	

内科診察					尿検査							再検査					
受診者数	聴打診による有所見者数	間接撮影による”	要観察・要治療者数	再検未受診者数	受検者数	蛋白			糖			その他	赤沈	内科診察	心電図	血圧測定	血液検査
						要再検者数	要観察・要治療者数	再検未受診者数	要再検者数	要観察・要治療者数	再検未受診者数						
631	8		4		624	27	4	3	1				8	3	1		
261					261	7	1	3									
897	9		4		895	27	7		3	2	1		9	7	3		
553	9	1	4		553	19	7	1					9	9	4		
2,272	29		18	4	2,248	132	28	4					16	13	5	1	
4,614	55	1	30	4	4,581	212	47	11	4	2	1		42	32	13	1	
38					37	1		1									
244	3		2		244	7	2						3	3	2		
95			1		95												
5					5	1	1										
3					3												
385	3		3		384	9	3	1					3	3	2		
479					474	19	3	6									
5,478	58	1	33	4	5,439	240	53	18	4	2	1		45	35	15	1	

—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4) 平成3年度外国人留学生定期健康診断受検状況

学 部	対象者数	在 籍 身 分	数	受 検 者 数	未受検者数	受 検 率
教育学部	15	学 部 生	—	—	—	— %
		研 究 科 生	—	—	—	—
		研 究 生	11	4	7	36.4
		聴 講 生	4	0	4	0
		計	15	4	11	26.7
医学部	27	学 部 生	8	6	2	75.0
		研 究 科 生	15	13	2	86.7
		研 究 生	4	0	4	0
		聴 講 生	—	—	—	—
		計	27	19	8	70.4
工学部	45	学 部 生	15	12	3	80.0
		研 究 科 生	23	23	0	100.0
		研 究 生	4	1	3	25.0
		聴 講 生	3	0	3	0
		計	45	36	9	80.0
農学部	32	学 部 生	1	1	0	100.0
		研 究 科 生	23	11	12	47.8
		研 究 生	7	4	3	57.1
		聴 講 生	1	0	1	0
		計	32	16	16	50.0
教養部	1	学 部 生	—	—	—	—
		研 究 科 生	—	—	—	—
		研 究 生	1	0	1	0
		聴 講 生	—	—	—	—
		計	1	0	1	0
合 計	120	学 部 生	24	19	5	79.2
		研 究 科 生	61	47	14	77.0
		研 究 生	27	9	18	33.3
		聴 講 生	8	0	8	0
		計	120	75	45	62.5
教育学部		研 究 者	1	0	1	0
医学部		〃	2	0	2	0
工学部		〃	1	0	1	0
農学部		〃	2	0	2	0
教養部		〃	0	0	0	0
合 計		合 計	6	0	6	0

注：対象者は、平成3年5月1日現在の外国人留学生・研究者数である。

〈参考資料〉

健康管理カード I

3	学部			氏名		性別	男 ・ 女
	学科等			生年月日	昭和 . .		

健康調査

次のような病気にかかったことがあれば、何才の時か記入してください。

1. 肺結核才	2. その他の結核才	3. 心疾患才	4. 腎疾患才	5. 肝疾患才
6. 気管支喘息才	7. 貧血才	8. リウマチ才	9. 小児マヒ才	10. てんかん才
11. ノイローゼ才	12. 精神神経疾患才	13. 交通事故による疾患才		
14. その他 [] 才				

健康診断再検査

実施期日	
検査項目	エックス線	所見							
	赤沈	1 時間値							
		2 時間値							
		血圧測定							
尿検査区分		早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿
		PH							
		蛋白質							
		糖							
		潜血反応							
	備考								

(裏 面)

健康診断

検査項目		検査期日	・	・	・	・	・	・	・	・
身	長 (cm)		・	・	・	・	・	・	・	・
体	重 (kg)		・	・	・	・	・	・	・	・
視	右		()	()	()	()	()	()	()	()
	左		()	()	()	()	()	()	()	()
眼 疾										
耳 疾										
鼻 及 び 咽 喉										
皮 膚 疾 患										
エックス線	番 号									
	所 見									
尿	蛋 白									
	糖									
血 圧 測 定										
栄 養										
胸 部										
そ の 他										
概 評										

3	学部		学科			氏名 性別		(男・女)
---	----	--	----	--	--	----------	--	-------

5) 健康管理カードⅠ・Ⅱによる新入生健康調査・個別面接

新入生の健康調査・保健管理、特に精神健康管理について：昭和42年度から新入生全員を対象とした個別面接を、定期健康診断の一貫として、教育学部・教養部の心理学等担当教官、医学部・附属病院の精神医学等担当教官・医師の協力を得て実施してきたが、昭和53年度から実施方法・時期・要再面接の判定基準などを変更し、新入生全員の健康状態の把握、精神不安定・不健康な者の早期発見、それらの早期の対処、更に積極的に不健康の予防、人格的発達への寄与などを目的に、健康調査・個別面接として継続実施している。

要領：入学式の当日、学生に配付し、記入させた健康管理カードⅠ・Ⅱを保健管理センターへ本人に持参させ、提出時にそれらを資料として、1人4～5分程度の面接を行い、各人の心身の健康状態を調査し、集団生活・修学上の諸問題について適切な指導・助言を与え、更に保健管理センターの組織・機能について説明し、同センターの利用を勧める。

面接・調査の結果、更に詳しく診察・検査・面接を要すると判定された者については、早い時期（定期健康診断実施前から実施中）に事後措置・再面接を行う。

要再面接の判定基準：健康管理カードⅡ（参考資料）の自覚症状・既往歴及び中段の60項目のうち30項目以上肯定したもの、25・49・56番の項目を肯定したもの、備考欄に相談したいとか、気になることの記載の有るもの及び面接時の印象などの総合判定による。

面接・調査は、保健管理センターの保健管理医（精神科医・内科医）、学校医（保健管理センター非常勤講師）、保健婦・看護婦が担当する。

〈参考資料〉

健康管理カードⅡ

3

学籍番号

氏名

学年

性別 1→男
2→女

学部

学科

I の中へ該当するものに○印を、該当しないものに×印をつけてください。

- | | | |
|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1 よく風邪をひく | <input type="checkbox"/> 6 よく便秘をする | <input type="checkbox"/> 11 手足のつることがある |
| <input type="checkbox"/> 2 ひどい寝汗をかくことがある | <input type="checkbox"/> 7 頭が重かったり痛んだりすることがある | <input type="checkbox"/> 12 めだって体重が増減したことがある |
| <input type="checkbox"/> 3 口が渇くことがある | <input type="checkbox"/> 8 めまい・立ちくらみがすることがある | <input type="checkbox"/> 13 関節・腰などに痛みを感じることもある |
| <input type="checkbox"/> 4 顔や下肢がむくむことがある | <input type="checkbox"/> 9 息苦しくなって困ることがある | <input type="checkbox"/> 14 薬剤使用後に熱や発疹が出たり、気分が悪くなったことがある (例：ペニシリン・ピリン系薬剤) |
| <input type="checkbox"/> 5 おなかをよくこわす | <input type="checkbox"/> 10 疲れやすく元気がない | |

- | | | | |
|--|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1 食欲がない | <input type="checkbox"/> 16 不眠がちである | <input type="checkbox"/> 31 赤面して困る | <input type="checkbox"/> 46 体がだるい |
| <input type="checkbox"/> 2 吐気・胸やけ・腹痛がある | <input type="checkbox"/> 17 頭痛がする | <input type="checkbox"/> 32 吃ったり、声ふるえる | <input type="checkbox"/> 47 気になると冷汗が出やすい |
| <input type="checkbox"/> 3 わけもなく便秘や下痢をしやすい | <input type="checkbox"/> 18 頸すじや肩がこる | <input type="checkbox"/> 33 体がほてったり、冷えたりする | <input type="checkbox"/> 48 めまいや立ちくらみがする |
| <input type="checkbox"/> 4 動悸や脈が気になる | <input type="checkbox"/> 19 胸が痛んだり、しめつけられる | <input type="checkbox"/> 34 排尿や性器のことが気になる | <input type="checkbox"/> 49 気を失ったり、ひきつけたりする |
| <input type="checkbox"/> 5 いつも体の調子がよい | <input type="checkbox"/> 20 いつも活動的である | <input type="checkbox"/> 35 気分が明るい | <input type="checkbox"/> 50 よく他人に好かれる |
| <input type="checkbox"/> 6 不平や不満が多い | <input type="checkbox"/> 21 気が小さすぎる | <input type="checkbox"/> 36 なんとなく不安である | <input type="checkbox"/> 51 こだわりすぎる |
| <input type="checkbox"/> 7 親が期待しすぎる | <input type="checkbox"/> 22 気疲れする | <input type="checkbox"/> 37 独りでいるとおちつかない | <input type="checkbox"/> 52 くり返したしかめないと苦しい |
| <input type="checkbox"/> 8 自分の過去や家庭は不幸である | <input type="checkbox"/> 23 いらいらしやすい | <input type="checkbox"/> 38 ものごとに自信をもてない | <input type="checkbox"/> 53 汚れが気になって困る |
| <input type="checkbox"/> 9 将来のことを心配しすぎる | <input type="checkbox"/> 24 おこりっぽい | <input type="checkbox"/> 39 何事もためらいがちである | <input type="checkbox"/> 54 つまらぬ考えが取れない |
| <input type="checkbox"/> 10 人に会いたくない | <input type="checkbox"/> 25 死にたくなる | <input type="checkbox"/> 40 他人にわるくとられやすい | <input type="checkbox"/> 55 自分のへんな匂いが気になる |
| <input type="checkbox"/> 11 自分が自分でない感じがする | <input type="checkbox"/> 26 何事も生き生きと感じられない | <input type="checkbox"/> 41 他人が信じられない | <input type="checkbox"/> 56 他人に陰口をいわれる |
| <input type="checkbox"/> 12 やる気が出てこない | <input type="checkbox"/> 27 記憶力が低下している | <input type="checkbox"/> 42 気をまわしすぎる | <input type="checkbox"/> 57 周囲の人が気になって困る |
| <input type="checkbox"/> 13 悲観的になる | <input type="checkbox"/> 28 根気が続かない | <input type="checkbox"/> 43 つきあいが嫌いである | <input type="checkbox"/> 58 他人の視線が気になる |
| <input type="checkbox"/> 14 考えがまとまらない | <input type="checkbox"/> 29 決断力がない | <input type="checkbox"/> 44 ひげ目を感じる | <input type="checkbox"/> 59 他人に相手にされない |
| <input type="checkbox"/> 15 気分に波がありすぎる | <input type="checkbox"/> 30 人に頼りすぎる | <input type="checkbox"/> 45 とりこし苦労をする | <input type="checkbox"/> 60 気持が傷つけられやすい |

Ⅱ 次のような病気にかかったことがあれば、何才の時か記入してください。

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1 肺結核 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 5 肝疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 9 小児マヒ <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 13 交通事故による疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 |
| 2 その他の結核 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 6 喘息 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 10 てんかん <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 14 その他 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 |
| 3 心疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 7 貧血 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 11 ノイローゼ <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | |
| 4 腎疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 8 リウマチ <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 12 精神神経疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | |

(裏 面)

健康管理カードⅡの質問は多くの人々が、しばしば経験することを列挙したもので、これは、あなたの健康の理解と増進のための調査です。番号順によく読んで、あなたが最近1年位の間に、ときどき感じたり、経験したりしたことのある項目の□内の番号に○印を、ない項目の番号には×印を軽い気持ちで書いて下さい。これは、あなた個人のことで、他人にもらしたり、上の目的以外に使うことは決してありませんから、安心してありのままに鉛筆(HB)で記入して下さい。記入後、もう一度よく読んで、記入漏れがないか、確かめて下さい。

(所要時間は10分間程度)

◎提出は4月9日(火)、10日(水)、11日(木)、12日(金)の間に、保健管理センターへ健康管理カードⅠ・Ⅱとともに本人自身が持参し提出すること。

学籍番号 _____	記載年月		平成	3	年	月
※鉛筆(HB)で記入のこと						
ふりがな _____	男・女	昭和 年 月 日生	学 部	出身高校	高校 年卒	
氏 名 _____		才	学 科	出身大学	大学, 卒業, 中退	
現住所 (〒) (TEL) (方)			自 宅 下 宿 学 寮 その他	家 族		
父兄 (〒) (TEL) (氏名)			続柄)	実父 才 (健・否) 実母 才 (健・否)		
住所				兄 人, 姉 人, 弟 人, 妹 人		
				(同居の)祖父 才 祖母 才		
				義父母又は継父母 有・無		

その他, 自分の気になることがあったら, 記入して下さい。	
上記について相談をしたいと思いますか。 1. はい (すぐに・そのうちに) 2. いいえ 3. その他 ()	

※保健管理センター(学生相談室)では、あなた方の心身の健康増進のため相談に応じていますので、利用して下さい。

6) 平成3年度入学生の健康調査・個別面接実施結果

1. 学部学生

	教育学部	医学部	工学部	農学部	合計
入 学 生 数	341 ^人	82 ^人	461 ^人	253 ^人	1,137 ^人
調査・面接を受けた学生数	331 ^人	80 ^人	450 ^人	249 ^人	1,110 ^人
調査・面接受検率	97.1 [%]	97.6 [%]	97.6 [%]	98.4 [%]	97.6 [%]
要再面接となった学生数	37 ^人	4 ^人	37 ^人	35 ^人	113 ^人
要 再 面 接 率	11.2 [%]	0.5 [%]	8.2 [%]	14.1 [%]	10.2 [%]
再面接を受けた学生数	30 ^人	4 ^人	29 ^人	29 ^人	92 ^人
再 面 接 受 検 率	81.1 [%]	100.0 [%]	78.4 [%]	82.9 [%]	81.4 [%]

2. 工業短期大学部学生

入 学 生 数	193人
調査・面接を受けた学生数	178人
調査・面接受検率	92.2%
要再面接となった学生数	17人
要 再 面 接 率	9.6%
再面接を受けた学生数	14人
再 面 接 受 検 率	82.4%

7) 入学志願者の健康診断

a) 平成4年度岐阜大学入学者選抜時の健康診断実施要領

「大学入学者選抜実施要領」（平成3年5月28日付け文高大第178号高等教育局長通知）に基づき本学入学者選抜時の健康診断は、下記要領により実施するものとする。

記

健康診断委員会は、次の区分により入学の適否を判定する。

1. 健康状況の把握

入学志願者の健康状況の把握については、調査書の「健康の状況」の記載によることを原則とする。ただし平成元年度以前の高等学校卒業生及び大学入学資格検定の合格者等調査書を提出することができない者については、医師が証明する本学所定の健康診断書によるものとする。

2. 調査書（健康の状況）及び健康診断書の審査

学長から委嘱された健康診断医が予め審査し、精密検査の要・不要を判定する。

3. 精密検査

健康診断医が必要と判定した者に対しては、次の項目のうち必要な検査を行うものとする。

- (1) エックス線直接撮影
- (2) 血 沈
- (3) 尿
- (4) 内 科
- (5) 眼 科
- (6) 耳鼻咽喉科
- (7) 整形外科
- (8) 泌尿器科
- (9) その他必要事項

4. 入学適否の判定

健康診断委員会は、次の区分により適否を判定する。

- A. 入学を適当と認められる者
- B. 教授会で協議を要する者
- C. 入学を不適当と認められる者

b) 平成4年度岐阜大学入学者選抜時の健康診断判定基準

入学者選抜時の健康診断は、平成3年5月28日付け文高大第178号通知に準拠して実施し、本学の特質を考慮して入学の適否を判定する基準を次のとおり定める。

入学を許可しない方針の者

1. 視力について

矯正視力が両眼ともに0.1以下の者（1眼が失明していても、他眼の矯正視力が0.2以上あれば差し支えない。）

ただし、医学部においてはこのほか次に該当する者

(ア) 矯正視力が1眼0.02以下、他眼0.5以下の者（1眼が失明していても、他眼の矯正視力が0.6以上あれば差し支えない。）

(イ) 片眼の視野が10度以内の者においては、他眼の中心視野が30度以下の者

2. 聴力について

医学部及び農学部獣医学科においては、純音オージオメータによる聴力検査にて両耳の聴力レベルが70 d B以上の者

〈注〉

(1) 聴力測定は補聴器を装着しない状態で行う。

(2) 純音オージオメータは、J I S規格（昭和57年8月14日改定）を用いる。

(3) 聴力レベルは、会話音域の平均聴力レベルとし、周波数500, 1000, 2000ヘルツの純音に対する聴力レベル（d B値）をそれぞれa、b、cとした場合、次の算式により算定して数値とする。

$$\frac{a + 2b + c}{4}$$

3. その他疾病若しくは身体の障害等により、修学上困難がある者

c) 平成4年度入学試験健康診断精密検査該当者数・受検者数

学部	検査項目等 志願者数	内科診察	尿検査	赤沈	眼科診察	耳鼻咽喉科診察	整形外科診察	泌尿器科診察	放射線科診察	X線直接撮影	その他	計	
												延件数	実人員
教育学部	2, 1 9 7	4	1				1				5	11	10
	{85} <3>	3	1				1				5	10	9
医学部	4 1 4	3 (心電図1を含む)					1					4	4
	{17} <6>	3 (心電図1を含む)					1					4	4
工学部	1, 0 8 6										2	2	2
	{79} <24>										2	2	2
	7 1 1	1	1								1	3	2
	{68} <41>	1	1								0	2	1
農学部	2 4 4											0	0
	{68} <41>											0	0
農学部	1, 1 3 5	4 (心電図1を含む)	1								2	7	6
	{83} [1] (7)	4 (心電図1を含む)	1								0	5	4
計	5, 9 3 1	12 (心電図2を含む)	3	0	0	0	2	0	0	0	10	27	24
	{332} (40) [1] <41>	11 (心電図2を含む)	3	0	0	0	2	0	0	1	7	23	20

注：検査項目等欄の上段は精密検査該当者数、下段は受検者数を示す。
 { } 内は推薦入学・< > 内は社会人特別選抜・[] 内は帰国子女特別選抜で内数、() 内は外国人留学生で外数を示す。

2. 職員の健康管理

1) 平成3年度職員健康診断業務計画

区 分	対 象 者	期 間	検 査 項 目 等
一般定期健康診断	職 員 全 員 (1,529名)	5 月	1 身体測定(身長、体重、視力、聴力) 2 内科検診 3 胸部エックス線間接撮影 4 血圧測定 5 尿中の蛋白及び糖の検査
	35才、40才以上 (843名)	9 月	心電図検査
		7 月	血清総コレステロール検査、中性脂肪検査、貧血検査 (放射線取扱者は、10月)
	40才以上 (794名)	7 月	肝臓機能検査 (放射線取扱者は、10月)
		2 月	胃の検査(エックス線間接撮影)
一般定期健康診断 (精密検査)	再検者及び精検者	6 月	1 胸部エックス線直接撮影、赤沈、内科検診、心電図 2 尿検査、血圧測定、その他
特別定期健康診断	放射線取扱者 (220名)	3ヶ月毎	皮膚の検査、問診、血液の検査(4月・10月)
	理学療法士 (2名)	11月～12月	自覚症状等の検査、皮膚の検査、上肢・頸部及び背部の機能検査
	夜勤者 (257名)	〃	自覚症状等の検査、血圧の測定、尿の検査
	自動車運転手 (5名)	〃	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢・頸部及び腰部の機能検査
	給食等関係者 (26名)	〃 (検便毎月)	自覚症状等の検査、伝染病の検査、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査
	特定有害業務従事者等 (63名)	7 月	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、尿の検査、肺臓の検査、肺活量の検査等
	紫外線取扱者 (5名)	11月～12月	自覚症状等の検査、眼及び皮膚の検査
	病原体取扱者 (651名)	7 月 10 月	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の検査、病原体の検査
	チェンソー等取扱者 (4名)	11月～12月	自覚症状等の検査、筋力の検査、血圧の測定、末梢循環機能検査、末梢神経機能検査
	VDT作業従事者 (専従者) (38名)	〃	自覚症状等の検査、眼の検査、上肢・頸部及び背部の機能検査、VDT従事者問診

注 対象者は、定員内職員のみ計上した。

2) 平成3年度職員一般定期健康診断実施計画

対象地区	日時	検査等項目	場所	備考
工学部、農学部 工業短期大学部	5月23日(木) 13:00~15:30	身体測定、内科診察、胸部X線間 接撮影、血圧測定及び尿検査	保健管理 センター	医師 4人 看護婦 4人
本部、教育学部 教養部、附属図書館 地域共同研究センター 保健管理センター	5月24日(金) 13:00~15:30	〃	〃	医師 4人 看護婦 4人
司地区	5月27日(月) 28日(火) 13:00~15:30	〃	附属病院	医師 各4人 看護婦 各4人
柳戸地区	5月27日(月) 28日(火) 9:00~11:00	血圧測定及び尿検査	保健管理 センター	再検査の必要な 者
司地区	6月19日(水) 10:00~11:30	赤沈等及び胸部X線直接撮影	附属病院	精密検査の必要 な者
柳戸地区	6月19日(水) 13:00~14:00	〃	保健管理 センター	〃
農学部附属 山地開発研究施設	別に定める	身体測定、内科診察、胸部X線間 接撮影、血圧測定及び尿検査 心電図検査(35才、40才以上の者)	高山保健所	☎ 0577-33-1111 保健予防課
農学部附属演習林	別に定める	身体測定、内科診察、胸部X線間 接撮影、血圧測定及び尿検査	益田保健所	☎ 05765-2-3111 保健予防課

(備 考)

1. 地区別の区分は、次のとおりとする。

(1) 柳戸地区：事務局、学生部、教育・工・農学部（附属農場を含む。）、教養部、附属図書館（医学部分館を除く。）、工業短期大学部、地域共同研究センター及び保健管理センター

(2) 司地区：医学部、同附属病院、附属図書館医学部分館及び医療技術短期大学部創設準備室

2. かくたん検査は、諸検査の結果、精密検査の必要な者について実施する。

3. 教育学部附属小・中学校については、別に実施する。

3) 平成3年度職員心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・貧血検査・肝臓機能検査及び胃の検査実施計画

(1) 検診対象者

- a 心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・貧血検査については満35歳及び満40歳以上の職員、肝臓機能検査・胃の検査については満40歳以上の職員
- b 上記以外で検査を希望する職員

(2) 検査日時等

区 分	日 時	対 象 部 局	実 施 場 所
心電図検査	7月 8日(月) 9日(火) 10日(水)	教育学部附属小・中学校	杉浦内科胃腸科 (岐阜市加納)
	9月10日(火) 13:30~16:00	事務局・学生部 教養部 附属図書館(分館を除く。) 地域共同研究センター 保健管理センター	大学会館2階 第5集会室
	9月11日(水) 13:30~16:00	工学部 農学部 工業短期大学部	
	9月12日(木) 13:30~16:00	教育学部	
	9月19日(木) 20日(金) 26日(木) 27日(金) 13:30~15:00	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部創設準備室	医学部附属病院
血清総コレステロール検査	7月 3日(水) 9:00~11:00	事務局、学生部 農学部(附属農場を含む。) 教養部、附属図書館(医学部分館を除く。) 地域共同研究センター 保健管理センター	保健管理センター
	7月 4日(木) 9:00~11:00	教育学部、工学部 工業短期大学部	〃
貧血検査	5月21日(火) 22日(水) 13:00~16:30	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部創設準備室	医学部附属病院
肝臓機能検査	7月 8日(月) 9日(火) 10日(水)	教育学部附属小・中学校	杉浦内科胃腸科 (岐阜市加納)
胃の集団検診	7月 8日(月) 9日(火) 10日(水)	〃	〃
	2月18日(火) 8:30~10:30	事務局・学生部 教育学部 教養部 地域共同研究センター 保健管理センター	教育・教養棟間通路
	2月19日(水) 8:30~10:30	工学部 農学部 大学院連合農学研究科 大学院連合獣医学研究科 附属図書館 工業短期大学部	工学部ピロティ
	2月24日(月) 25日(火) 26日(水) 8:30~10:30	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部	医学部教育棟前

4) 平成3年度職員一般定期健康診断実施結果

検査項目	胸部X線間接撮影				血圧測定				尿検査				心電図検査				血液検査				中性脂肪検査				胃の検査				肝臓機能検査																
	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経受過検査者	受診実人員	受診延人員	受診率	経受過検査者	受診実人員	受診延人員	受診率	経受過検査者	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経受過検査者	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経受過検査者	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経受過検査者	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経受過検査者	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経受過検査者							
検査項目	110	58	53	0	0	110	61	55	8	110	63	70	57	7	90	18	18	20	4	90	23	23	25	0	90	23	23	26	3	90	23	23	26	0	86	12	12	14	0	86	20	20	23	2	
部署	200	116	116	58	0	200	126	61	8	200	117	129	59	12	124	38	38	31	4	121	50	50	41	4	121	50	50	41	5	121	50	50	41	0	117	19	19	16	0	111	44	44	40	6	
事務部	281	191	191	68	0	281	156	56	10	281	148	148	53	1	175	42	42	24	4	177	153	153	86	7	177	153	153	86	7	177	153	153	86	3	166	36	36	22	4	164	144	144	88	7	
医学部	440	330	330	75	0	440	310	70	11	440	288	288	65	3	147	30	30	20	3	148	140	140	95	6	148	140	140	95	6	148	140	140	95	4	134	43	43	32	3	131	125	125	95	3	
医療技術短期大学部	220	78	78	35	0	220	77	35	4	220	69	75	31	5	133	18	21	14	4	133	22	22	17	3	133	22	22	17	9	133	22	22	17	0	127	10	10	8	0	127	22	22	17	6	
工学部	154	63	63	41	0	154	58	38	3	154	64	64	42	7	111	8	8	7	2	111	36	36	32	6	111	36	36	32	6	111	36	36	32	0	115	14	14	12	0	110	40	40	36	4	
産学協同工学部	83	37	37	45	0	83	43	46	2	83	37	37	45	4	54	8	8	15	0	54	16	16	30	3	54	16	16	30	3	54	16	16	30	0	50	10	10	20	0	50	15	15	30	2	
教養部	20	11	11	55	0	20	14	16	70	0	20	13	13	65	0	15	6	6	40	1	15	7	7	47	1	15	7	7	47	1	15	7	7	47	0	13	4	4	31	0	13	7	7	54	1
附属図書館	10	6	6	60	0	10	5	50	1	10	4	4	40	0	5	3	3	60	1	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	1	1	1	20	0	5	0	0	0	0	0	0		
工業短期大学部	1,518	890	890	59	0	1,518	840	562	55	47	1,518	803	828	53	39	854	171	174	20	23	854	447	447	52	40	854	447	447	52	40	854	447	447	52	7	813	149	149	18	7	797	417	417	52	31
計	1,518	890	890	59	0	1,518	840	562	55	47	1,518	803	828	53	39	854	171	174	20	23	854	447	447	52	40	854	447	447	52	40	854	447	447	52	7	813	149	149	18	7	797	417	417	52	31
人間ドック受診者合計	1,518	1,140	-	75	-	-	1,071	-	71	-	1,037	-	68	-	854	390	-	46	-	854	644	-	75	-	854	644	-	75	-	854	644	-	854	644	-	813	371	-	46	-	797	612	-	77	-

注：()内数字は、希望者数で外数である。

5) 平成3年度職員特別定期健康診断実施計画

対象地区	対象者	日時	検査等項目	場所	備考
柳戸地区	特定有害物質取扱者	7月5日(金) 9:00~14:00	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、尿の検査、肺臓の検査等	保健管理センター	医師 3名 看護婦 4名
	病原体取扱者	7月3日(水) 10月15日(火) 9:00~11:00	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の検査、病原体の検査	〃	〃
	放射線取扱者	4月22日(月) 10月15日(火) 9:00~11:00	皮膚の検査、問診(3ヵ月毎)、血液の検査	〃	医師 3名 看護婦 4名
	VDT作業従事者	11月13日(水) 13:00~15:00	自覚症状等の検査、眼の検査、上肢、頸部、背部の機能検査	〃	〃
	自動車運転手	〃	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢、頸部及び腰部の機能検査	〃	〃
	給食等関係者	〃	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	〃	〃
	チェンソー等取扱者	12月17日(火) 14:00~16:00	自覚症状等の検査、筋力の検査、血圧の測定、末しょう循環機能検査、末しょう神経機能検査	医学部 附属病院	
司地区	特定有害物質取扱者	5月21日(火) 22日(水) 13:00~16:30	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、尿の検査、肺臓の検査、肺活量の検査等	医学部 附属病院	各診療科で 受診 看護婦 3名

対象地区	対 象 者	日 時	検 査 等 項 目	場 所	備 考
司 地 区	病原体取扱者	5月21日(火) 22日(水) 13:00~16:30 11月18日(月) 19日(火) 13:00~16:30	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の検査、病原体の検査	医 学 部 附 属 病 院	各診療科で 受診及び春、 秋毎に6人の 看護婦を 依頼
	放射線取扱者	5月21日(火) 22日(水) 13:00~16:30 11月18日(月) 19日(火) 13:00~16:30	皮膚の検査、問診(3ヶ月毎)、血液の検査	”	
	理学療法士	12月10日(火) 14:00~15:00 12月12日(木) 13:30~15:00	自覚症状等の検査、皮膚の検査、上肢、頸部、背部の機能検査	”	
	夜 勤 者	12月2日(月) 7日(土) 随 時	自覚症状等の検査、血圧の測定、尿の検査	”	
	自動車運転手	12月10日(火) 14:00~15:00 12月11日(水) 14:00~16:00 12月13日(金) 15:00~16:00	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢、頸部及び腰部の機能検査	”	
	給食等関係者	12月10日(火) 14:00~15:00 12月11日(水) 14:00~16:00 12月12日(木) 13:30~15:00	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	”	
加納地区	給食等関係者	12月25日(水) 8:30~10:00	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	附 属 学 校 保 健 室	

特別定期健康診断〔特定有害業務（物質（薬品）取扱者）〕

問 診 票

所属部局 学部 学科
 氏 名 生年月日 昭 年 月 日生
 性 別 男・女 満 歳

- 現在服用中の薬があれば記入してください。
 例えば、風邪薬、抗生物質、血圧降下剤
 ()
- 既往歴があれば記入してください。（カゼ等の軽いものについては記入しなくてよい。）
 病 名
 治療期間 年 月 ～ 年 月
- 本年度の一般定期健康診断、成人病自動化健診受検の有無を記入してください。
 有 ・ 無
- 添付別紙の物質で、あなたが取扱っているものがあれば番号欄に○印を付け、さらにその欄に現在あなたが自覚する症状があれば○印で囲み、その他の症状がある場合は（ ）内に記入してください。
 なお、不明な点がありましたら保健管理センターへ、（健康診断当日ならばセンター職員に）お尋ねください。

柳戸地区 内線☎ 2811、2812

1. 鉛、その合金及び化合物（四アルキル鉛を除く。）
 便秘・腹部の疝痛・関節痛・頭痛・不眠・めまい・その他（ ）
 四肢の伸筋麻痺及び知覚異常、握力減退、歯肉の帯青灰白又は緑黒色の着色
2. 四アルキル鉛
 いらいら・不眠・悪夢・食欲不振・倦怠感・盗汗・頭痛・悪心・嘔吐・腹痛・不安・興奮・
 その他（ ）
3. 水銀、そのアマルガム及び化合物（有機水銀を除く。）
 頭痛・不眠・乏尿・多尿・その他（ ）
 手指の振せん
4. フェニル水銀化合物
 不眠・頭痛・精神不安定感・手指の振せん・その他（ ）
 口腔粘膜及び皮膚の炎症、潰瘍
5. アルキル水銀化合物
 頭重・頭痛・口唇又は四肢部の知覚異常・関節痛・不眠・嗜眠・抑うつ感・精神不安感
 その他（ ）
 口腔粘膜及び皮膚の炎症・歩行失調・手指の振せん

6. マンガン及びその化合物
咳・たん・瞬目減少・膏顔（あぶら顔）・流涎・発汗異常・手指の振せん・書字拙劣・歩行障害・不随意性運動障害・発語異常・その他（ ）
握力減退
7. クローム及びその化合物
咳・たん・胸痛・その他（ ）
角膜・鼻粘膜及び皮膚の炎症ならびに潰瘍
8. カドミウム及びその化合物
咳・たん・息切れ・食欲不振・悪心・嘔吐・反復性の腹痛又は下痢・体重の減少
その他（ ）
歯牙の変色・鼻粘膜の炎症
9. ベリリウム及びその化合物
咳・たん・咽頭痛・息切れ・動悸・倦怠感・食欲不振・体重の減少
その他（ ）
皮膚の炎症
10. ひ素及びその化合物
咳・たん・下痢・便秘・知覚異常・体重の減少・その他（ ）
皮膚の色素沈着又は障害・爪の変形・口内炎・鼻粘膜の障害
11. りん及びその化合物（有機りんを除く。）
倦怠感・食欲不振・貧血・黄だん・体重の減少・その他（ ）
口腔粘膜の炎症・歯牙の障害
12. 有機りん剤
多汗・縮瞳・眼瞼及び顔面の筋線維性攣縮・その他（ ）
13. シアン及びその化合物（アクリロニトリル、トリレンジイソシアネート（TDI）及びオルト・フタロジニトリルを除く。）
頭重・頭痛・疲労感・倦怠感・異味・胃腸症状・その他（ ）
結膜充血
14. アクリロニトリル
頭重・頭痛・全身倦怠感・悪心・嘔吐・鼻血・不眠・貧血・黄だん
その他（ ）
発疹・結膜炎
15. トリレンジイソシアネート（TDI）（メチレンジフェニルジイソシアネート（MDI）を含む。）
頭重・頭痛・眼痛・鼻痛・咽頭部違和感・咳・たん・胸部圧迫感・息切れ・胸痛・呼吸困難・全身倦怠感・体重の減少・その他（ ）
眼、鼻腔及び咽頭等の粘膜の炎症・皮膚の炎症
16. オルト・フタロジニトリル
頭重・頭痛・もの忘れ・不眠・倦怠感・悪心・食欲不振・顔面蒼白・手指の振せん・
その他（ ）
てんかん様発作の既往歴
17. 塩素及びその化合物
咳・たん・上気道刺激症状・その他（ ）

18. ふっ素及びその化合物
 胃腸障害・咳・たん・嗅覚鈍麻・その他（ ）
 眼、口腔及び鼻腔の粘膜の炎症・皮膚の炎症・爪の変形
 歯牙の変色
19. よう素及びその化合物
 流涙・眼痛・咳・鼻汁過多・頭痛・めまい・その他（ ）
 皮膚の炎症・心悸亢進・眼球突出・甲状腺腫・手指及び眼瞼の振せん・多食・多汗・体重減少
20. 一酸化炭素
 頭痛・物忘れ・疲労感・めまい・精神不安感・その他（ ）
 視野の狭窄
21. 二酸化いおう
 食欲不振・便秘・咳・嘔声・その他（ ）
 口腔粘膜の炎症・歯牙の酸蝕
22. 硫化水素及びメルカプタン類
 頭痛・不眠・易疲労性・易興奮性・めまい・悪心・咳・上気道刺激症状
 その他（ ）
 粘膜及び角膜の異常・歯牙の変化
23. 二硫化炭素
 頭重・頭痛・不眠・焦燥感・めまい・下肢の倦怠感又はしびれ感・食欲不振等胃の異常症状・眼
 痛・神経痛・その他（ ）
 手指の振せん・立位での体のふらつき
24. ベンゼン及びその同族体
 疲労感・めまい・頭重・頭痛・不眠・食欲不振・記憶力減退
 その他（ ）
25. アルファーナフチルアミン及びその塩、ベーターナフチルアミン及びその塩、オルトトリジン
 及びその塩、ジアニシジン及びその塩、ジクロルベンジジン及びその塩、マゼンタ、ベンジン及び
 その塩並びにオーラミン
 血尿・頻尿・排尿痛・その他（ ）
26. ベンゼン及びその同族体のニトロ誘導体及びアミノ誘導体（25欄に掲げる物質を除く。）
 顔面蒼白・貧血・チアノーゼ（口唇及び四肢末端の青色）・胃腸障害・体重の減少・めまい・不
 眠・耳鳴り・無力感・その他（ ）
27. 芳香族炭化水素のハロゲン置換体
 咳・たん・咽頭痛・頭痛・めまい・易疲労性・倦怠感・食欲不振・甘味嗜好・多汗・発熱・心悸
 亢進・眼痛・その他（ ）
 皮膚の色素沈着及び炎症
28. 塩素化ビフェニル（P C B）
 食欲不振・脱力感・その他（ ）
 にきび・皮膚の黒変
29. 脂肪族炭化水素のハロゲン置換体（塩化ビニルを除く。）
 疲労感・めまい・はきけ・その他（ ）
30. 塩化ビニル
 頭痛・めまい・耳鳴り・全身倦怠感・易疲労感・不定の上腹部症状・黄だん・黒色便・手指の疼

- 痛又は知覚異常・その他 ()
31. ピッチ並びにコールタール及びその重い蒸留物
 食欲不振・咳・たん・眼痛・その他 ()
 皮膚の色素沈着、炎症及びいぼ
32. エチレンイミン
 頭痛・眼痛・鼻痛・咳・たん・胸痛・咽頭部違和感
 その他 ()
 眼、鼻腔及び咽喉の粘膜の炎症・皮膚の炎症
33. ニッケルカルボニル
 頭痛・めまい・悪心・嘔吐・咳・皮膚さうよう感
 その他 ()
 鼻腔粘膜の炎症
34. 五酸化パナジウム
 咳・たん・胸痛・呼吸困難・皮膚の蒼白・舌の緑着色・指端の手掌部の角化・手指の振せん・
 その他 ()
35. ビス(クロロメチル)エーテル
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ()
36. アクリルアミド
 手足のしびれ・歩行障害・発汗異常・その他 ()
 皮膚の炎症
37. クロロメチルメチルエーテル
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ()
38. ニトログリコール
 頭重・頭痛・肩凝り・胸部違和感・心臓症状・四肢末端のしびれ感・冷感・神経痛・脱力感・胃
 腸症状・その他 ()
39. ベータープロピオラクトン
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ()
 皮膚の炎症
40. 硫酸ジメチル
 咳・たん・嘔声・流涙・脱力感・胃腸症状・その他 ()
 皮膚の炎症・結膜及び角膜の異常
41. 有機溶剤(前各欄に掲げる物質に含まれる有機溶剤を除く。)
 頭重・頭痛・悪心・嘔吐・不眠・焦燥感・めまい・四肢倦怠感・食欲不振・腹痛・
 その他 ()
42. 石 綿
 咳・たん・息切れ・胸痛・その他 ()
43. 酸、アルカリその他の刺激性物質及び腐蝕性物質
 咳・たん・嘔声・流涙・脱力感・胃腸症状・その他 ()
 眼及び口腔粘膜の炎症・皮膚の炎症・歯牙の変形
44. 有機性粉じんその他アレルゲンとなるおそれのある物質
 咳・たん・その他 ()
 皮膚の炎症

問 診 表

所属 _____ 氏名 _____

A. 全身的な症状

具体的に記入

- | | | |
|----------------|--------|-----------|
| 1. 最近体重が減ってきた。 | a. いいえ | b. はい () |
| 2. 身体がだるい。 | a. いいえ | b. はい () |
| 3. 痛みを感じる所がある。 | a. いいえ | b. はい () |
| 4. 胃腸の調子が良くない。 | a. いいえ | b. はい () |
| 5. 熱が出ることがある。 | a. いいえ | b. はい () |
| 6. むくみがある。 | a. いいえ | b. はい () |
| 7. 毛がよく抜ける。 | a. いいえ | b. はい () |

B. 局所的な症状（眼）

- | | | |
|------------------------------|--------|-----------|
| 1. 最近眼がかすむことがある。 | a. いいえ | b. はい () |
| 2. 最近眼が充血したり濁き易くなるのに気がついている。 | a. いいえ | b. はい () |

C. 局所的な症状（皮膚：主に手及び指の症状）

- | | | |
|----------------------|--------|-----------|
| 1. かゆみがある。 | a. いいえ | b. はい () |
| 2. 痛みがある。 | a. いいえ | b. はい () |
| 3. 赤みがある。 | a. いいえ | b. はい () |
| 4. むくみがある。 | a. いいえ | b. はい () |
| 5. 皮がむける。 | a. いいえ | b. はい () |
| 6. カサカサに乾いて荒れる。 | a. いいえ | b. はい () |
| 7. 熱い茶碗などを持つとヒリヒリする。 | a. いいえ | b. はい () |
| 8. 指にタテジワが増えた。 | a. いいえ | b. はい () |
| 9. 指紋がはっきりしなくなった。 | a. いいえ | b. はい () |
| 10. 汗が出にくくなっている。 | a. いいえ | b. はい () |

11. 爪の形や色が変わってきた。 a. いいえ b. はい ()
12. 爪の周りの皮膚が荒れる。 a. いいえ b. はい ()
13. しみや白い斑点が出てきた。 a. いいえ b. はい ()
14. 指を曲げたり伸ばしたりする事が
少し不自由になった。 a. いいえ b. はい ()
15. あかぎれやひびわれができる。 a. いいえ b. はい ()
16. 丘疹(ブツブツ)やイボができてい
る。 a. いいえ b. はい ()
17. カサブタがあって剥すと
赤肌(ピラン)がでる。 a. いいえ b. はい ()
18. 潰瘍(穴があく)が出来て治らない。
または広がってくる。 a. いいえ b. はい ()
19. 結節(しこり)や隆起したところが
ある。 a. いいえ b. はい ()

《診 断》
《結 果》

異常 無し
有り

〔 具体的指示、又は処置 〕

検査年月日 平成 年 月 日

診 断 医 _____ ㊟

自動車等の運転を行う業務（自動車運転手）

問 診 表

所 属

氏 名

昭和 年 月 日生

1. 自覚症状等の検査

頭痛、腰痛、胃症状等

2. 眼の検査

視 力 右 () 左 ()

視野等

3. 聴器の検査

聴力等 右 左

4. 平衡機能の検査

5. 胃腸の検査

6. 血圧測定

7. 上肢、頸部・腰部の機能検査

調理・配膳等のため食品を取り扱う業務

問 診 表

所 属

氏 名

昭和 年 月 日生

1. 自覚症状等の検査

(頭痛、神経痛等)

2. 伝染病の検査

(1月ごとに1回) 別に実施

3. 寄生虫の検査

(2・3は実施済を確認すること) 別に実施

4. 皮膚の検査

(洗剤による皮膚の炎症)

5. 腰部の機能検査

強烈な紫外線、赤外線又は可視光線にさらされる業務

問 診 表

所 属

氏 名

昭和 年 月 日生

1. 自覚症状等の検査

頭痛	有	眼痛等	有
	無		無

2. 眼及び皮膚の検査

視力 右 () 左 ()

3. 皮膚の炎症等

有
無

V D T 従 事 者 調 査 表

所属 氏名 従事開始 年 月 日

以前に従事した機械作業名及びその期間			
現在従事している機械作業の種類及び作業時間	1 データ入力等作業	2 ワードプロセッサ	3 文書編集
	4 プログラム作成	5 CAD/CM作業	6 窓口業務
	7 予約業務	8 監視作業	9 その他

● あなたの最近の健康状態について、あてはまるところに✓をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 目が見つかる | <input type="checkbox"/> ものが二重に見える |
| <input type="checkbox"/> 目がいたむ | <input type="checkbox"/> 肩、頸がこる |
| <input type="checkbox"/> 目がかすむ | <input type="checkbox"/> いらいらする |
| <input type="checkbox"/> 涙がでる | <input type="checkbox"/> 頭が重い |
| <input type="checkbox"/> 目が赤くなる | <input type="checkbox"/> 頭がいたい |
| <input type="checkbox"/> ものがちらついて見える | <input type="checkbox"/> 吐き気がする |

● 以下の病気、その他で、以前にかかったり、現在かかっているものがありましたら✓を付けてください。

- 高血圧 低血圧 妊娠中 流産 早産 胃潰瘍 十二指腸潰瘍 胃弱
肝臓の病気 腎臓の病気 糖尿病 貧血 自律神経失調症 不眠症 眼の病気
耳の病気 難聴 むちうち症 その他 ()

(注) 肝臓・腎臓・眼・耳の病気に✓を付けた人は、その病名 ()

● あなたが現在目の疲れの原因と思うことで、次の項目中あてはまるものがありましたら○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. 近くが見にくい | 5. 作業時間が長すぎる |
| 2. メガネ(コンタクトレンズ)が合わない | 6. 休憩がとりにくい |
| 3. 画面の文字が小さい | 7. 寝不足である |
| 4. 画面に物が映って見にくい | 8. その他 () |

実施年月日	問診検査結果	診断医師氏名印	事後措置指導区分	備考

6) 平成3年度職員特別定期健康診断実施結果

検査項目 部局	有害薬品(1号)				紫外線(2号)				病原体(4号)				チェンソー(5号)				放射線				
	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員			
事務局・学生部、地域共同研究センター・保健管理センター	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	人	人	人			
	1	1	1	100							7	7	7	100				1 1 4			
教育学部	7	7	7	100														7 7 28			
																		7 7 14			
医学部 医療技術 短期大学部	8	5	5	63						195	173	344	89	1				62 56 226			
																		62 56 113			
医学部 附属病院	10	9	9	90						454	432	862	95	3				118 111 444			
																		118 111 222			
工学部	19	17	17	89														24 24 96			
																		24 24 48			
農学部 大学院連合 農学研究科 同 獣 医学研究科	20	17	17	85		5	5	5	100		8	7	14	88		4	4	4	100	26 26 104	
																					26 26 52
教養部																					1 1 4
																					1 1 2
附属図書館																					
工業短期 大学部																					
計	65	56	56	86		5	5	5	100		664	619	1,227	93	4	4	4	4	100	239 226 906	
																					239 226 453

(注) 1) 放射線の上段数字は問診及び皮膚の検査、下段数字は、血液の検査を示す。
 2) 調理配ぜんの上段数字は伝染病の検査、下段数字は寄生虫・皮膚及び腰部の機能検査を示す。

(2号)		タイピスト(3号)				理学療法士(4号)				深夜作業(6号)				自動車運転手(7号)				調理配せん(8号)				
受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	
%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	
100																						
100													2	2	2	100						
100																						
100																		3	3	35	100	
100																		3	3	3	100	
90																		21	21	252	100	
90													3	3	3	100		21	21	21	100	5
94	1						2	2	2	100		236	236	236	100							
94																						
100																						
100																						
100																		2	2	12	100	
100																		2	2	2	100	
100																						
100																						
		12	12	12	100																	
95	1						2	2	2	100		236	236	236	100							
95		12	12	12	100													26	26	299	100	
																		26	26	26	100	5

3. 平成3年度保健管理施設利用状況

区 分		学			
		学 部	大 学 院	工 短	
利 用 者 総 数	内 科 的 処 置	1,626 (90)	227 (7)	37 (2)	
	外 科 的 処 置	484 (20)	64 (2)	()	
	整 形 外 科 的 処 置	247 (24)	15 ()	5 ()	
	眼 科 的 処 置	45 (10)	4 (1)	3 ()	
	耳 鼻 科 的 処 置	33 (6)	6 (3)	1 ()	
	皮 膚 科 的 処 置	112 (6)	25 (1)	1 ()	
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置	26 (3)	6 (1)	()	
	精 神 神 経 科 的 処 置	337 (1)	10 ()	21 ()	
	泌 尿 器 科 的 処 置	4 (1)	()	()	
	婦 人 科 的 処 置	69 ()	2 ()	()	
	そ の 他	1,765 (4)	230 ()	168 ()	
	合 計	4,748 (165)	589 (15)	236 (2)	
利 用 者 の 内 訳	健 康 相 談	身 体 的 面	2,552	331	48
		精 神 的 面	337	10	21
		そ の 他	201	35	25
		小 計	3,090	376	94
	救 急 処 置	創 部 処 置	490	73	
		湿 布	191	17	4
		洗 点 眼	5	1	
		投 薬	1,115	172	17
		注 射	18	1	
		ベ ッ ド 休 養	62	2	
		そ の 他	9	1	
	小 計	1,890	267	21	
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	410	37	20
		血 圧 測 定	176	39	4
		心 電 図 検 査	43	10	
血 液 検 査		赤 沈			
		血 糖 検 査	7	2	
		肝 機 能 検 査			
貧 血 検 査		24	1		
採 血		43	9		
糖 負 荷 試 験			1		
脳 波 検 査					
検 温		786	128	10	
診 察	793	129	10		
身 体 計 測	72	6	3		
そ の 他	7	6	1		
小 計	2,361	368	48		
そ の 他	救 急 薬 品 貸 出	109	4	1	
	証 明 書 発 行	1,407	189	142	
	そ の 他	10			
	小 計	1,526	193	143	
延 件 数		8,867	1,204	306	

生	教 職 員	合 計	備 考
小 計			
1,890 (99)	1,616 (76)	3,506 (175)	() 内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。
548 (22)	151 (11)	699 (33)	
267 (24)	195 (5)	462 (29)	
52 (11)	11 (3)	63 (14)	
40 (9)	48 (1)	88 (10)	
138 (7)	126 (2)	264 (9)	
32 (4)	28 ()	60 (4)	
368 (1)	31 ()	399 (1)	
4 (1)	9 (1)	13 (2)	
71 ()	6 (1)	77 (1)	
2,163 (4)	64 ()	2,227 (4)	
5,573 (182)	2,285 (100)	7,858 (282)	
2,931	1,960	4,891	
368	30	398	
261	7	268	
3,560	1,997	5,557	
563	123	686	
212	32	244	
6		6	
1,304	1,421	2,725	
19	30	49	
64	6	70	
10	11	21	
2,178	1,623	3,801	
467	271	738	
219	505	724	
53	23	76	
9	29	38	
25	4	29	
52	50	102	
1	8	9	
924	283	1,207	
932	533	1,465	
81	43	124	
14	24	38	
2,777	1,773	4,550	
114	19	133	
1,738	38	1,776	
10		10	
1,862	57	1,919	
10,377	5,450	15,827	

平成3年度月別保健管理施設利用状況（学生）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
利用者 総数	内科的処置	196 (8)	392 (17)	229 (10)	75 (6)	16 (1)	
	外科的処置	35 (1)	73 (3)	88 (4)	41 (1)	17 ()	
	整形外科的処置	27 (2)	32 (2)	47 (7)	12 (1)	11 (3)	
	眼科的処置	10 (4)	()	5 (2)	3 (1)	3 (1)	
	耳鼻科的処置	4 ()	7 ()	10 (3)	5 (1)	()	
	皮膚科的処置	6 (1)	12 (1)	22 (2)	10 (1)	5 ()	
	歯科口腔外科的処置	3 ()	1 ()	10 (1)	3 (1)	1 ()	
	精神神経科的処置	51 ()	33 ()	95 ()	8 ()	1 ()	
	泌尿器科的処置	()	()	()	()	1 ()	
	婦人科的処置	6 ()	11 ()	13 ()	6 ()	1 ()	
	その他の	39 ()	106 (1)	502 ()	328 ()	230 ()	
	合計	377 (16)	667 (24)	1,021 (29)	491 (12)	286 (5)	
利用者 の内訳	相談	身体的面	279	513	407	152	53
		精神的面	51	33	95	8	1
		その他の	4	17	48	38	31
		計	334	563	550	198	85
	救急 処置	創部処置	36	71	87	46	19
		湿布	18	28	43	10	6
		洗点眼		1		1	1
		投薬	136	163	153	39	20
		注射	1		4	1	
		ベッド休養	7	8	10	2	1
		その他の	2				1
		計	200	271	297	99	48
検査 ・ その他	尿検査	44	207	53	18	3	
	血圧測定	16	12	34	16	4	
	心電図検査	4	19	14	3		
	血液検査	赤血沈					
		血糖検査	1	2	1		
		肝機能検査					
	貧血検査	1	1	7	2		
	採血	2	3	8	2		
	糖負荷試験						
	脳波検査						
	検温	99	114	88	24	2	
診察	81	110	121	38	8		
身体計測	4	1	10	12	7		
その他の	1			1			
計	253	469	336	116	24		
その他	救急薬品貸出	10	12	16	23	10	
	証明書発行	16	77	435	263	183	
	その他の	4	2				
	計	30	91	451	286	193	
延件数		817	1,394	1,634	699	350	
健康診断実施数		2,304	3,165	23			

注：（ ）内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
84 (12)	126 (6)	194 (7)	94 (8)	96 (11)	99 (4)	25 ()	1,626 (90)
43 (4)	29 (2)	69 (2)	25 ()	24 (1)	30 (1)	11 (1)	484 (20)
12 (1)	24 ()	31 (3)	20 (1)	8 (1)	14 (2)	9 (1)	247 (24)
3 (1)	4 ()	5 (1)	2 ()	6 ()	3 ()	1 ()	45 (10)
3 (2)	()	2 ()	1 ()	()	()	1 ()	33 (6)
9 (1)	10 ()	16 ()	5 ()	10 ()	3 ()	4 ()	112 (6)
1 ()	2 ()	1 (1)	2 ()	()	1 ()	1 ()	26 (3)
9 ()	7 ()	7 ()	5 (1)	92 ()	12 ()	17 ()	337 (1)
1 ()	1 ()	()	()	()	()	1 (1)	4 (1)
10 ()	8 ()	7 ()	3 ()	3 ()	()	()	69 ()
228 (2)	47 ()	39 ()	25 (1)	162 ()	30 ()	29 ()	1,765 (4)
403 (23)	258 (8)	371 (14)	182 (11)	401 (13)	192 (7)	99 (3)	4,748 (165)
158	192	312	141	146	147	52	2,552
9	7	7	5	92	12	17	337
35	16	2	2	7	1		201
202	215	321	148	245	160	69	3,090
44	26	70	26	27	30	8	490
10	20	20	16	4	9	7	191
	1	1					5
77	120	141	82	76	79	29	1,115
1	3	3	1	3	1		18
7	6	9	2	8	1	1	62
	1	1	3			1	9
139	177	245	130	118	120	46	1,890
9	10	44	13	7	2		410
17	13	30	14	10	10		176
2	1						43
1		1	1				7
1	1	7		3	1		24
2	8	9	1	3	5		43
41	85	113	58	66	77	19	786
51	84	110	54	62	60	14	793
13	6	3	6	9	1		72
1			1	2	1		7
138	208	317	148	162	157	33	2,361
10	5	4	5	4	6	4	109
175	27	28	15	148	19	21	1,407
2	1	1					10
187	33	33	20	152	25	25	1,526
666	633	916	446	677	462	173	8,867
	89						5,581

(大 学 院)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月		
利 用 者 総 数	内 科 的 処 置	15 (1)	37 (3)	20 (1)	21 (1)	9 (1)		
	外 科 的 処 置	6 ()	10 ()	1 ()	9 ()	()		
	整 形 外 科 的 処 置	()	3 ()	2 ()	2 ()	()		
	眼 科 的 処 置	()	1 ()	1 ()	()	()		
	耳 鼻 科 的 処 置	()	()	()	()	1 ()		
	皮 膚 科 的 処 置	2 (1)	2 ()	1 ()	5 ()	1 ()		
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置	()	1 ()	1 ()	()	()		
	精 神 神 経 科 的 処 置	()	()	3 ()	3 ()	()		
	泌 尿 器 科 的 処 置	()	()	()	()	()		
	婦 人 科 的 処 置	()	1 ()	()	1 ()	()		
	そ の 他	4 ()	29 ()	69 ()	31 ()	12 ()		
	合 計	27 (2)	84 (3)	98 (1)	72 (1)	23 (1)		
利 用 者 の 内 訳	相 談	身 体 的 面	22	52	25	38	11	
		精 神 的 面			3	3		
		そ の 他	1	1	9	6	2	
		計	23	53	37	47	13	
	救 急 処 置	創 部 処 置	6	11	1	11		
		湿 布		6	2	3		
		洗 点 眼			1			
		投 薬	13	21	13	11	6	
		注 射	1					
		ベ ッ ド 休 養				2		
		そ の 他						
		計	20	38	17	27	6	
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	2	10	3	4	2	
		血 圧 測 定	2	3	4	7	1	
		心 電 図 検 査	1	4	1	1		
		血 液 検 査	赤 沈					
			血 糖 検 査				1	
			肝 機 能 検 査					
			貧 血 検 査					
		採 血				2		
		糖 負 荷 試 験				1		
		脳 波 検 査						
		検 温	9	17	10	7	5	
診 察	9	19	14	11	2			
身 体 計 測				1	2			
そ の 他					1			
計	23	53	32	35	13			
そ の 他	救 急 薬 品 貸 出		1	1				
	証 明 書 発 行	3	27	59	24	9		
	そ の 他							
	計	3	28	60	24	9		
延 件 数		69	172	146	133	41		
健 康 診 断 実 施 数		52	335	4				

注：() 内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
6 ()	20 ()	28 ()	21 ()	20 ()	21 ()	9 ()	227 (7)
11 ()	5 (1)	8 (1)	3 ()	5 ()	2 ()	4 ()	64 (2)
1 ()	2 ()	1 ()	()	3 ()	1 ()	()	15 ()
1 (1)	()	()	()	1 ()	()	()	4 (1)
()	()	1 (1)	1 (1)	1 (1)	()	2 ()	6 (3)
()	7 ()	4 ()	1 ()	()	()	1 ()	25 (1)
()	1 ()	()	1 (1)	1 ()	1 ()	()	6 (1)
()	2 ()	()	1 ()	()	1 ()	()	10 ()
()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	2 ()
28 ()	13 ()	7 ()	2 ()	18 ()	11 ()	6 ()	230 ()
48 (1)	50 (1)	49 (2)	30 (2)	49 (1)	37 ()	22 ()	589 (15)
19	33	38	26	29	23	15	331
	2		1		1		10
6	7			1		2	35
25	42	38	27	30	24	17	376
11	8	10	3	5	2	5	73
	3	2		1			17
							1
5	20	19	20	20	18	6	172
							1
							2
				1			1
16	31	31	23	27	20	11	267
1	4	7	1	1	2		37
2	5	9	1	3	2		39
				2		1	10
		1					2
1							1
1	4	1			1		9
							1
1	12	18	15	15	15	4	128
3	13	18	13	11	8	8	129
	2		1				6
	3					2	6
9	43	54	31	32	28	15	368
		1			1		4
22	6	6	2	17	10	4	189
22	6	7	2	17	11	4	193
72	122	130	83	106	83	47	1,204
	45	5					441

(工 短)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月		
利 用 者 総 数	内 科 的 処 置	8 ()	13 (2)	6 ()	2 ()	()		
	外 科 的 処 置	()	()	()	()	()		
	整 形 外 科 的 処 置	1 ()	1 ()	()	()	()		
	眼 科 的 処 置	1 ()	()	()	()	()		
	耳 鼻 科 的 処 置	()	()	()	()	()		
	皮 膚 科 的 処 置	1 ()	()	()	()	()		
	齒 科 口 腔 外 科 的 処 置	()	()	()	()	()		
	精 神 神 經 科 的 処 置	7 ()	10 ()	()	1 ()	()		
	泌 尿 器 科 的 処 置	()	()	()	()	()		
	婦 人 科 的 処 置	()	()	()	()	()		
	そ の 他	3 ()	6 ()	32 ()	41 ()	24 ()		
合 計	21 ()	30 (2)	38 ()	44 ()	24 ()			
利 用 者 の 内 訳	相 談	身 体 的 面	11	15	6	2		
		精 神 的 面	7	10		1		
		そ の 他				8	6	
		計	18	25	6	11	6	
	救 急 処 置	創 部 処 置						
		湿 布	1	1				
		洗 点 眼						
		投 薬	2	3	3	1		
		注 射						
		ベ ッ ド 休 養						
		そ の 他						
	計	3	4	3	1			
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	7	9	2	1		
		血 圧 測 定	1			1		
		心 電 図 検 査						
		血 液 検 査	赤 沈					
			血 糖 検 査					
			肝 機 能 検 査					
			貧 血 検 査					
		採 血						
		糖 負 荷 試 験						
		脳 波 検 査						
		検 温		2	1	1		
		診 察	1	1	3	1		
		身 体 計 測				1		
	そ の 他							
	計	9	12	6	5			
そ の 他	救 急 薬 品 貸 出		1					
	証 明 書 発 行	3	4	32	34	18		
	そ の 他							
	計	3	5	32	34	18		
延 件 数		33	46	47	51	24		
健 康 診 断 実 施 数		246	235					

注：()内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
1 ()	2 ()	1 ()	1 ()	1 ()	2 ()	()	37 (2)
()	()	()	()	()	()	()	()
()	2 ()	1 ()	()	()	()	()	5 ()
()	()	1 ()	()	()	1 ()	()	3 ()
()	()	()	()	()	()	1 ()	1 ()
()	()	()	()	()	()	()	1 ()
()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	3 ()	()	()	()	()	21 ()
()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	()
22 ()	11 ()	12 ()	6 ()	2 ()	3 ()	6 ()	168 ()
23 ()	15 ()	18 ()	7 ()	3 ()	6 ()	7 ()	236 (2)
1	4	3	1	1	3	1	48
		3					21
5		4	1		1		25
6	4	10	2	1	4	1	94
	1	1					4
1	1	2	1	1	1	1	17
1	2	3	1	1	1	1	21
					1		20
1					1		4
1		1	1	1	1	1	10
1		1	1			1	10
1					1		3
		1					1
4		3	2	1	4	2	48
							1
16	11	8	6	2	2	6	142
16	11	8	6	2	2	6	143
27	17	24	11	5	11	10	306
							481

平成3年度月別保健管理施設利用状況（職員）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月		
利用者 総数	内科的処置	106 (1)	95 (2)	156 (3)	110 (3)	134 (15)		
	外科的処置	11 ()	14 (1)	8 ()	11 (1)	17 ()		
	整形外科的処置	9 (1)	14 ()	20 (1)	18 ()	15 ()		
	眼科的処置	()	1 ()	1 ()	()	()		
	耳鼻科的処置	17 ()	3 ()	1 ()	()	2 ()		
	皮膚科的処置	10 ()	6 ()	15 ()	23 ()	20 ()		
	歯科口腔外科的処置	2 ()	3 ()	4 ()	3 ()	1 ()		
	精神神経科的処置	4 ()	3 ()	1 ()	3 ()	1 ()		
	泌尿器科的処置	()	1 ()	()	()	()		
	婦人科的処置	1 ()	()	1 ()	()	()		
	その他の	()	1 ()	6 ()	4 ()	9 ()		
	合計	160 (2)	141 (3)	213 (4)	172 (4)	199 (15)		
利用者 の内 訳	相談	身体的面	134	123	188	144	158	
		精神的面	4	3	1	3	1	
		その他の			2		2	
		計	138	126	191	147	161	
	救急 処置	創部処置	10	14	10	10	16	
		湿布	2	1	4	2	3	
		洗点眼						
		投薬	131	100	105	99	105	
		注射	1					
		ベッド休養	1	1		1	2	
		その他の	1	2	1	1	1	
		計	146	118	120	113	127	
	検査 ・ その他	尿検査	11	9	44	25	23	
		血圧測定	28	28	64	36	47	
		心電図検査		2	3	1	1	
		血液検査	赤沈					
			血糖検査			13	1	1
			肝機能検査					
			貧血検査					
		採血			14	3	1	
		糖負荷試験			1	2		
		脳波検査						
		検温	24	21	24	8	11	
		診察	40	29	56	31	40	
		身体計測		1	5	2	3	
	その他の			1	2			
	計	103	90	225	111	127		
	その他	救急薬品貸出			1	1	4	
		証明書発行		1	3	3	3	
		その他の						
		計		1	4	4	7	
	延 件 数		387	335	540	375	422	
健康診断実施数		46	285	1	201			

注：（ ）内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
117 (13)	178 (11)	172 (4)	138 (2)	119 (2)	160 (3)	131 (17)	1,616 (76)
17 (3)	16 (3)	8 ()	30 (1)	8 (1)	5 ()	6 (1)	151 (11)
24 (1)	18 ()	20 (2)	15 ()	16 ()	15 ()	11 ()	195 (5)
4 (1)	2 (1)	1 (1)	2 ()	()	()	()	11 (3)
2 (1)	()	2 ()	1 ()	1 ()	3 ()	16 ()	48 (1)
9 (1)	7 ()	6 ()	10 ()	9 (1)	4 ()	7 ()	126 (2)
3 ()	3 ()	2 ()	1 ()	2 ()	3 ()	1 ()	28 ()
3 ()	2 ()	3 ()	3 ()	3 ()	2 ()	3 ()	31 ()
()	()	1 ()	4 ()	3 (1)	()	()	9 (1)
4 (1)	()	()	()	()	()	()	6 (1)
5 ()	6 ()	3 ()	8 ()	8 ()	1 ()	13 ()	64 ()
188 (21)	232 (15)	218 (7)	212 (3)	169 (5)	193 (3)	188 (18)	2,285 (100)
160	208	184	171	147	180	163	1,960
3	2	3	3	3	1	3	30
	1		1	1			7
163	211	187	175	151	181	166	1,997
13	16	3	23	5		3	123
7	1	3	2	1	4	2	32
94	128	147	154	124	120	114	1,421
2		1		1	13	12	30
1							6
2	1				2		11
119	146	154	179	131	139	131	1,632
19	22	28	19	21	19	31	271
36	55	47	38	35	43	48	505
	2	1			13		23
3	3	3	1	1	2	1	29
1		1		1		1	4
3	6	4	1	2	14	2	50
	3				2		8
11	29	37	25	37	28	28	283
30	57	58	40	53	40	53	533
3	5	1	2	2	3	16	43
4	1	6		3	5	2	24
110	183	186	132	155	169	182	1,773
2	3	1	4	2	1		19
3	2	2	3	4		14	38
5	5	3	7	6	1	14	57
397	545	530	493	443	490	493	5,450
	62	21					616

II 「健康のしおり」の発刊について

保健管理センターでは、昭和57年2月に「健康のしおり－健康管理－」を創刊号として発行して以来、学生が日常生活をしていく上に必要かつ一般的でしかも身近な問題を取り上げ、それを症状別・臓器別・疾病別等に分け、わかりやすく編集している。既に26号まで刊行し、学生及び教職員に配布して好評を得てきた。今回も前回に引続き健康のしおり27・28・29号を発行し配布するとともに、今後も引続き発行する予定である。

健康のしおり

1. ー健康管理ー
2. ー健康づくりー
3. ー心の健康ー
4. ーかぜ症候群ー
5. ー頭痛ー
6. ー尿検査で、尿糖(+)といわれたらー
7. ー心臓の話ー
8. ー腹痛についてー
9. ー心雑音及び心音についてー
10. ー動悸についてー
11. ー尿潜血(+)といわれたらー
12. ー蛋白質(+)といわれたらー
13. ー血圧についてー
14. ーアルコールと消化器ー
15. ーアルコールと消化器(Ⅱ)ー
16. ー糖尿病ー治療についてー
17. ー胃を悪くした時の話ー
18. ー糖尿病ー治療についてーその2
19. ー甲状腺についてー
20. ー高血圧についてー
21. ーコレステロールと中性脂肪ー
22. ー狭心症と心筋梗塞ー
23. ー花粉症についてー
24. ー胃集団検診受診の勧めー
25. ーカルシウムと骨粗しょう症ー

- 26. -胃癌の治療（最近の動向）-
- 27. -便秘について-
- 28. -ウイルス肝炎と肝癌-
- 29. -エイズ（AIDS）について-

なお、これらのことについて更に詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいか分からないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター <0582>30-1111 内線 2811・2812

－ 便秘 について －

保健管理センター助手 白木 尚

快食、快眠、快便の三つのリズムは健康を表すバロメーターです。便秘はこの快便のリズムを狂わす不快な症状です。便秘の原因には様々なものがあります。日常的な環境の変化や精神的なストレスがかかった時などに一時的に起こる便秘はあまり心配いりません。しかし、慢性的な便秘には、もしかすと思ひもしない原因が潜んでいるかもしれませんので注意が必要です。

便秘と一口にいても、医学的に正確に定義されてはおりません。正常な人でも便通が1日に2～3回ある人から、2～3日に1回という人もいます。一般的には、3日以上便通がない場合を“便秘症”といっています。しかし、毎日便通があっても便が固くて排便しにくい、排便したあとも便が残った感じがあってスッキリしないといった場合も便秘と表わされることもあります。こういう状態が長く続くと、おなかが張って苦しくなったり、頭痛や頭重感などの症状が起こってくる場合があります。

一般的に便意は、直腸の上にあるS字状結腸から直腸へ便が移動して、約100mlの便がたまると直腸が膨張して便意を催します。その際、便の塊によって神経が刺激され、反射的に肛門の括約筋が開いて、排便の準備ができる仕組みになっています。この仕組みは食後、とくに朝食後に良く働きます。ところが、腸の運動が悪かったり、腸に通過障害があったり、食物繊維の摂取が不足して便の量が少なかったりすると、腸の中の刺激が弱くなって排便反射がうまくいかないことがあります。これが便秘で、排便反射を我慢していたためや、浣腸や下剤を乱用したことによる排便反射の低下が原因となる便秘です。

しかし、便秘には腸の中の病気が原因となって起こるものもあるため、便秘ぎみの人は病院で一度しっかり診てもらふ必要があります。特に高齢の人で、それまで便通の良かった人が、環境的や精神的な原因もなく、便秘になった時は注意が必要です。

便秘は、腸の中に便が長時間滞留する状態なので、いろいろな悪影響も考えられます。特に重要なのは、便秘が大腸ガンの一因と考えられていることです。

便秘の予防には、

- (1) 規則的な食生活と、適度な運動をする。
- (2) 便意を催したときは、我慢しない。
- (3) 定期的に決まった時間に排便する。
- (4) なるべく食物繊維の多い物を摂取する。

という、毎日の生活習慣を見直す必要があります。このような、日頃の努力を心掛けても、便秘を改善できない場合は、医師の指示に従って薬を服用する事も必要になります。

食物繊維を多く含む食物としては、果物、野菜、いも、豆などがあります。また、米や麦などの穀物でも胚芽や皮を残すように精製されたものや、わかめ、昆布、ひじきなどの海草、てんぐさから作られる寒天などにも多くの食物繊維が含まれています。これらの食物に含まれている食物繊維は胃や小腸でほとんど消化、吸収されずに大腸まで達し、囲りから水分を吸収して膨れあがり、腸を刺激して便意を催すといった機構になっています。また、水分を吸収することによって、便を柔らかくする作用もあります。

便秘の場合、食物繊維を多く摂取することはもちろんですが、脂肪の多い食物も腸の中で潤滑油のような作用があり、便秘の予防になります。また、水分を多めに飲むことも便が腸の中を通りやすくなりますから便秘の予防になります。特に牛乳は腸の刺激効果が高く、排便を促す作用を持っています。



なお、これらのことについて更に詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいか分からないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター 〈0582〉 30-1111 内線 2811・2812

－ ウイルス肝炎と肝臓 －

保健管理センター助手 足立 定司

現在肝炎ウイルスには、A、B、C、D、Eの5型が確認されています。A型とE型ウイルスによる肝炎は伝染性肝炎と呼ばれ経口感染します。両型とも一過性感染（急性肝炎）で慢性化することはない、一部の劇症化例を除いて予後が良好です。しかも麻疹のように一度かれば二度とかかることはありません。また、E型肝炎についてはわが国での流行発生はほとんどなくインドなどから輸入肝炎例の報告があるだけです。

一方、BとC型は血清肝炎とも言われ、人の血液を介して感染します。ともに一過性感染のほかに、持続感染がみられます。特殊な場合を除いて、B型は2歳以下（特に出生時）の感染者だけが慢性化するのに対して、C型の場合は成人の初感染でも持続感染に移行します。

もう一つのD型ウイルスはB型ウイルス感染者のみに感染する不完全ウイルスで、幸いわが国では非常にまれです。

これら五つの肝炎ウイルスの中で特に問題となるのは持続感染がみられ、肝炎の慢性化、肝硬変への進展、さらには肝細胞癌（肝臓）の合併といった臨床経過をたどるB型肝炎ウイルス（HBV）とC型肝炎ウイルス（HCV）です。実際、日本での肝臓死亡者は毎年約2.4万人でその約20%にHBV、75%にHCV持続感染が認められます。とりわけHCV関連肝臓はいまだ増加しており、早急にその対策が必要と思われれます。

ではその対策の現況はどうかといいますと、まず感染の予防ですが、HBVに関しては持続感染成立の主因であった母子感染は全妊婦の検査、リスクグループに対するHBIG（高単位HBグロブリン）とHBワクチン投与により激減しています。HCVに関しては、まだ感染防御抗体も見つかっておらず、ワクチンの開発も困難をきわめており、有効な感染対策がないのが現状です。

次に、感染してしまった後の対策ですが、HBV感染者に対してはステロイド離脱療法やインターフェロン投与、HCV感染者に対してはインターフェロン投与が行われています。特に、インターフェロンはC型慢性肝炎については最近保険適応になったばかりで、慢性肝炎進行阻止あるいは治癒効果が期待されています。

肝臓に対する対策の第一は、なんといっても早期発見です。幸いにも肝臓はリスクグループのわかっている数少ない癌の一つです。すなわち、肝臓の場合90%を越す症例が慢性肝疾患ことに肝硬変に合併し、しかも先にも述べましたようにそのほとんどがウイルス性肝炎です。したがって、肝臓のリスクグループはHBV、HCV性の慢性肝炎ないしは肝硬変ということになります。実際、これらリスクグループからの累積発癌率は年率約7%前後と高率でした（岐阜大1内）。これらリスクグループ

の厳密な経過観察、具体的には施設によって多少異なりますが、3カ月に1回の腹部超音波検査と月1回の腫瘍マーカー（アルファフェトプロテインなどの肝臓患者の血液中に出現してくる蛋白）の検査が行われています。

肝臓の治療については手術、動脈塞栓化学療法（TAE）、経皮的エタノール局注療法（PEIT）、温熱療法、放射線療法などが行われ、生存率は著しく改善してきています。特に、PEITは体外から超音波装置で観察しながら針を癌部に刺入しエタノールを注入するという簡単な手技で、小肝臓であれば手術に匹敵する治療成績が得られており広く普及してきています。

最後に、将来の展望についてお話します。HBVは発見されてからすでに20年経過しその病態もかなり解明されてきています。HCVはマーカー（抗体）が開発されてまだ3年と日が浅いにもかかわらず、その研究は遺伝子工学の手法を使って目覚ましい進歩をとげています。さらにHBワクチン、インターフェロン療法、HCV検出法などの開発により、将来肝疾患は確実に減少することが期待されています。したがって、肝炎ウイルスが結核のごとく克服される時期もそう遠くないこととされます。



なお、これらのことについて更に詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいか分からないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受け付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター 〈0582〉 30-1111 内線 2811・2812

－ エイズ (AIDS) について －

保健管理センター助手 白木 尚

“エイズ” 皆さんも一度はこの名前を耳にしたことがあると思います。エイズ (AIDS) は英語の Acquired immunodeficiency syndrome の頭文字をとったもので、日本語では後天性免疫不全症候群と呼んでいます。後天性とは生まれつきではないということ、免疫とは身体を病気から守る抵抗力のこと、不全とは働きが悪いということ、症候群とは症状の集まりを示しています。

この病気はウイルスの感染によって引き起こされ、人間が病原菌などの外敵に対して本来持っている抵抗力を失わせてしまう病気で、健康な時には、身体の中に入っても病気を起こさせないような弱い病原菌にさえ抵抗力を失い、重い肺炎などにかかってしまいます。

ウイルスに感染してもすぐに免疫不全の症状が現れるのではなく、2～3年で約10%、5～6年で約30%、7～8年で約半数の人が発病し、発病すると、持続する発熱、繰り返す下痢、寝汗、全身倦怠感、リンパ節の腫れ、体重の減少などが出現し、やがて重症の肺炎や脳炎などを併発し死に至ります。

発病まではほとんどの人は無症状で、外見からはエイズに感染しているかどうかはわかりません。エイズのウイルスは、感染者の血液、精液、膣の分泌液中に多く含まれ、感染している人とのセックスや、感染している人との麻薬や覚醒剤注射の回し打ち、また感染している母親から胎児へという経路でうつります。しかし、感染している人とのキス、握手、食事、風呂、プールや咳、くしゃみなどからはうつりません。また、日本脳炎のように蚊によってもうつりません。エイズのウイルスは感染力は弱く学校や職場などの日常生活で感染する心配はほとんどないのです。

感染してしまったかどうかは血液検査を行うことによってわかります。手の血管からわずかの血液を採るだけでよく、結果も2週間ぐらいでわかります。検査はエイズのウイルスが身体に入るとできる『抗体』というものがあるかないかで判定するのですが、この『抗体』はウイルスに感染してから2～8週間後にできるため、感染してしまった直後よりも3ヶ月ぐらい後に検査した方がより確実です。

現在の医学では残念ながらエイズの有効な治療法はみつかっていません。1986年の米国の調査では、エイズ発病後2年以内に約80%の患者が死亡し、発病後3年でほとんどの患者が死亡しています。

エイズから身を守るために一番気をつけなければならないことは、もちろんセックスです。コンドームを使用しないセックスは感染の危険が高く、コンドームを最初から使用し、相手の精液や膣の分泌に触れないようにすることが大切です。そして、麻薬や覚醒剤に手を出さないことも大切です。

もしも不幸にして感染してしまったならば、風邪などに注意し、バランスのとれた食事と十分な睡眠をとり、アルコールやタバコを控えます。気持ちをしっかり持ち、一人で悩まず相談できる友人や上司を作ることが大切です。また、他人にうつさないようにするためにセックスの際にはコンドームを使用すること、カミソリ、くしなどは自分専用にし、傷を負った時には他人に触れせず、自分で処置することが必要です。



なお、これらのことについて更に詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいか分からないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター 〈0582〉 30-1111 内線 2811・2812

Ⅲ 報 告 ・ 調 査

1. 健康診断受検率について

定期健康診断の受検率は、昭和57年度が92.7%であった。それが、だんだん悪くなり、昭和62年度は、62.3%となった（表1・2・3、図1・2）。

平成元年度から受検を促すため各学部の協力を得て資料1を各学部に掲示するとともに、資料1・2を学生一人一人に配布した。また、各学部の教官及び事務職員の絶大なる協力が得られた結果、平成3年度は93.5%までに回復した。今後も努力して行きたいと考えているので協力をお願いしたい。

定 期 健 康 診 断 受 検 率

表 1

(学部別)

年度	教育学部	医学部	工学部	農学部	教養部	計	備 考
53	93.8%	92.9%	95.7%	95.1%	93.3%	93.6%	
54	94.1	98.4	90.3	93.3	93.2	93.5	共通一次実施
55	93.3	95.0	88.7	95.7	93.4	92.8	
56	95.4	96.0	89.8	92.6	90.1	91.5	
57	94.1	83.7	91.5	98.0	93.1	92.7	
58	94.8	82.0	87.6	93.7	86.1	88.4	
59	89.8	73.9	86.4	90.1	87.9	87.8	各学部の校舎で実施
60	95.5	75.6	86.7	91.1	74.7	81.3	統合移転し保健管理センターで実施
61	89.0	61.0	78.7	90.9	70.2	75.9	
62	76.8	42.0	62.5	86.5	52.1	62.3	各学部の協力なし
63	81.3	47.0	67.3	70.9	58.7	63.5	
元	86.8	48.6	87.2	84.6	67.3	74.3	受検促進のための資料配布
2	95.0	47.7	91.5	89.7	92.9	89.3	
3	94.0	77.9	91.4	97.4	95.7	93.5	

* 大学院、工業短期大学部を除く

表 2

(学年別)

学年 年度	1	2	3	4	5	6	計	備 考
53	96.2%	90.5%	95.0%	94.6%	—	—	93.6%	
54	97.9	88.8	91.5	93.6	—	—	93.5	
55	96.9	90.1	91.9	92.5	—	—	92.8	
56	96.7	83.7	92.7	92.5	—	—	91.5	
57	94.3	91.9	95.9	92.4	—	—	92.7	
58	95.3	78.6	90.2	93.3	—	—	88.4	
59	95.3	81.3	83.8	92.6	—	—	87.8	
60	77.6	72.6	88.0	93.9	—	—	81.3	
61	81.5	59.7	81.4	89.3	—	—	75.9	
62	67.6	45.0	56.7	87.4	—	—	62.3	
63	77.5	41.3	60.2	84.4	—	—	63.8	
元	85.9	50.0	79.6	84.8	46.8	88.7	74.3	
2	97.4	88.6	91.0	84.5	56.8	93.7	89.3	
3	97.5	94.1	96.1	87.4	66.5	96.0	93.5	

* 大学院、工業短期大学部を除く

表 3

(大学院、工業短期大学部)

学年 年度	大 学 院	工業短期大学部	備 考
53	89.2 %	59.8 %	
54	94.6	63.8	
55	89.4	61.1	
56	93.3	69.4	工学部移転開始
57	94.3	67.5	
58	87.0	66.7	
59	85.0	66.2	
60	83.7	67.4	統合移転し、保健管理センターで実施
61	80.9	70.4	
62	86.3	70.6	各学部等の協力なし
63	80.4	72.5	
元	83.4	67.7	受検促進のための資料配布
2	82.5	68.2	
3	87.0	75.2	

図1 定期健康診断受検率（学部別）

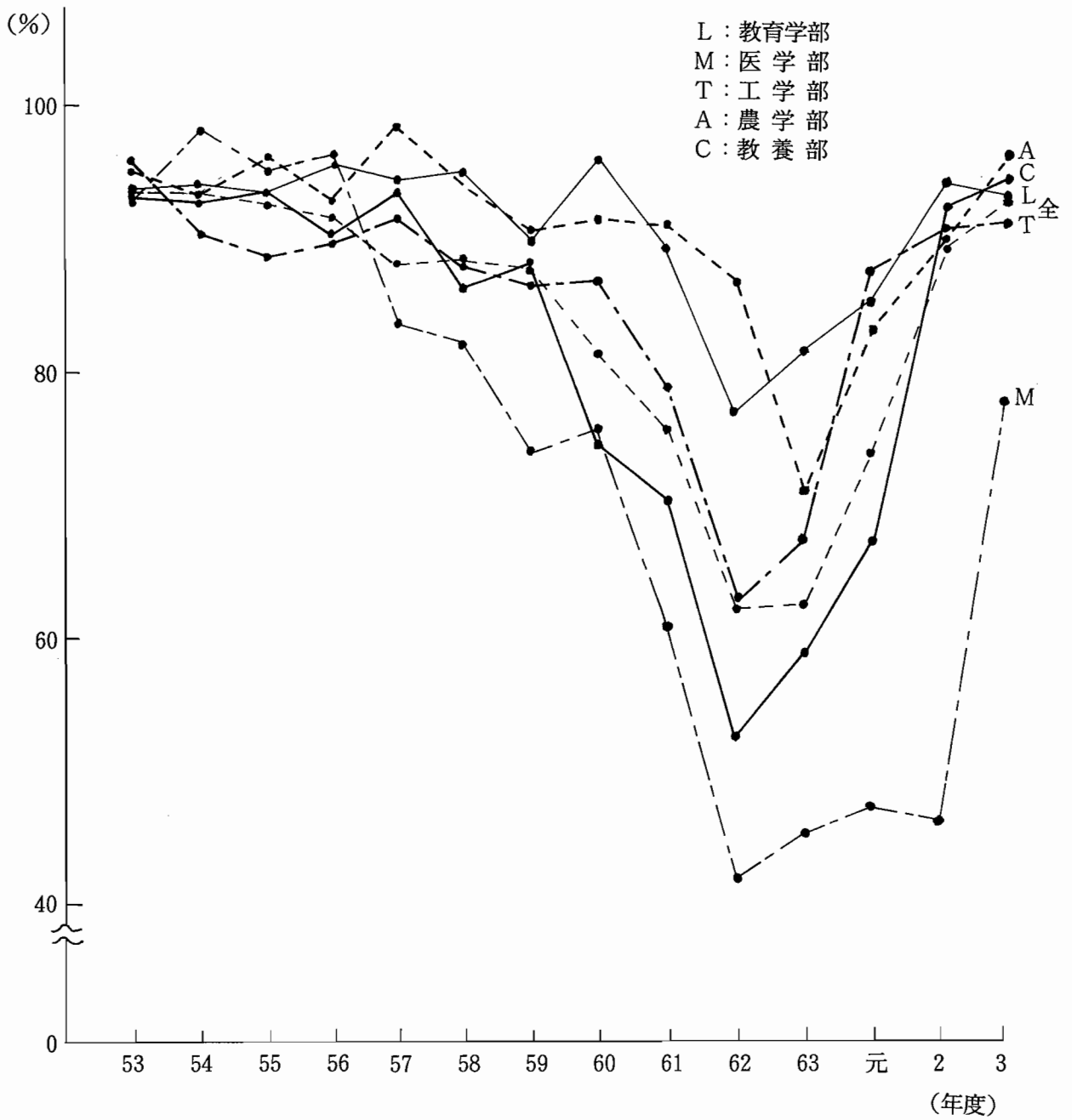
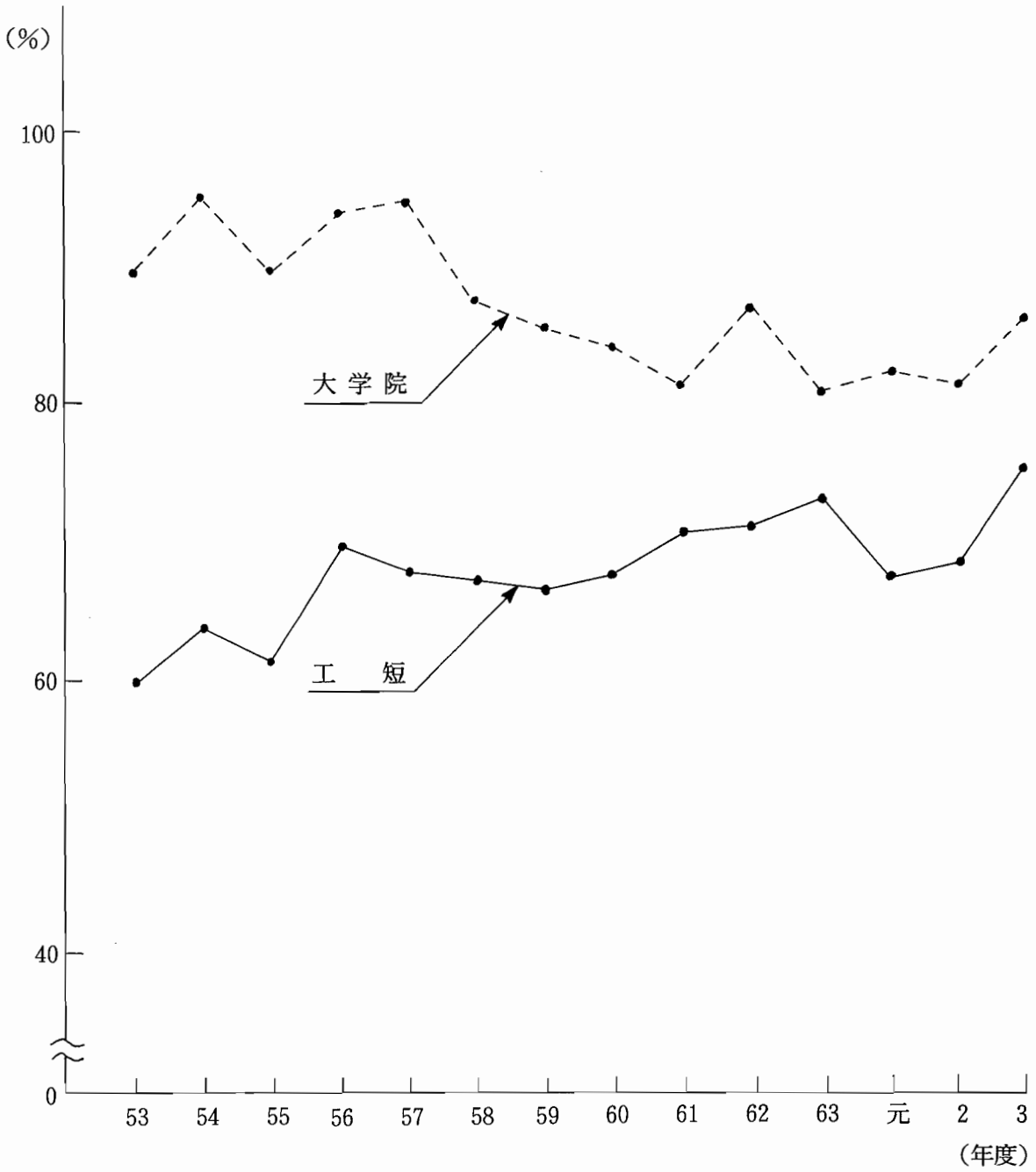


図2 定期健康診断受検率



平成元年度から学生全員にチラシ（〈資料1〉、〈資料2〉）を配布し、定期健康診断の受検率向上の努力をしている。

〈資料1〉

定期健康診断について

平成3年度の定期健康診断を別紙のように実施します。

日程等よく確かめて必ず受けるようにして下さい。

定期健康診断を受けない学生は、健康診断書等の発行が出来ません。

また、指定日に受けられない学生は、都合の良い日（健康診断日を確認すること）に受けて下さい。

保健管理センター

平成3年度 定期健康診断実施日程表

健康診断日	曜日	対 象	実 施 場 所	実 施 時 間
4・16	火	工業短期大学部（3年・2年の半数）	保健管理センター	17：30～19：30
4・17	水	教養部（2年）、農学部（生物生産システム3年）	〃	13：00～15：30
4・18	木	教育学部（4年、重複、専攻、その他）	〃	〃
4・19	金	工学部（4年）	〃	〃
4・23	火	医学部（全学年、その他）	医 学 部	11：00～13：30
4・24	水	教養部（2年） * X線撮影場所2ヶ所	保健管理センター	13：00～15：30
4・25	木	農学部（4・5・6年、院生、その他）	〃	〃
5. 7	火	農学部（3年、その他）、工学研究科（2年）	〃	〃
5. 8	水	教養部（2年）	〃	〃
5. 9	木	工学部（3年、その他）* X線撮影場所2ヶ所	〃	〃
5. 14	火	工業短期大学部（1年・2年の半数）	〃	17：30～19：30
5. 15	水	教養部（1年）	〃	13：00～15：30
5. 16	木	教育学部（3年）、工学研究科（1年）	〃	〃
5. 22	水	教養部（1年）	〃	〃
5. 29	水	教養部（1年） * X線撮影場所2ヶ所	〃	〃

注：学生の検査項目…身長、体重、視力検査、尿検査（蛋白・糖）、胸部X線間接撮影、内科検診

健康診断は何のためにするのでしょうか？

- 目的
1. 現在の健康状態を把握するため
 2. 健康の大切さを再認識するため
 3. 健康を維持・増進し、勉学の能率をあげるため
 4. 病気、身体の異常を早く発見し、早く治すため

★ 注意（早く健康診断が終了するために協力しましょう）

- ※ 健康診断を受けなかった学生には、奨学生出願・競技会出場・免許取得・大学院進学・就職などに際し、必要な健康診断書が発行できないことになりますので、十分に注意して下さい。
- ※ 受検当日には、必ず学生証を携帯して、係員に健診済の印を（レントゲン撮影時）押してもらおうようにして下さい。
- ※ 女子学生は、薄い白のTシャツで飾り（ワンポイント、ラメ、ボタンなど）のついていないものを着て健康診断を受けて下さい。
- ※ ネックレスなどは、必ずはずしてから健康診断を受けて下さい。
- ※ 髪の毛の長い人は、必ず束ねて上へ上げてから健康診断を受けて下さい。

あなたはだいじょうぶ？ 肥満度チェック

1. まず標準体重を出してください。

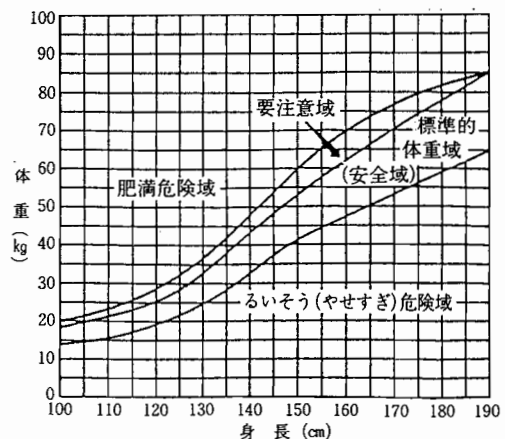
$$\text{あなたの身長} - 100 \times 0.9 = \text{あなたの標準体重}$$

2. 次に肥満度チェックの計算をしてください。

$$\frac{\text{あなたの現在の体重} - \text{あなたの標準体重}}{\text{あなたの標準体重}} \times 100 = \text{あなたの肥満度 \%}$$

さて、いかがでしたか？ マイナス（やせている）ですか、プラス（太っている）ですか？ 20代から体重にあまり変化のない方は心配ありませんが、最近太りはじめて肥満度が10%~20%の方は、食事をコントロールして10%以内になりたいものです。そして、肥満度20%以上の方は、早急に食生活を変える必要があります。20%以上の人の成人病発生率はとても高いのです。健康な人生を楽しむためには、ウェイト・コントロールを無視するわけにはいかないのです。

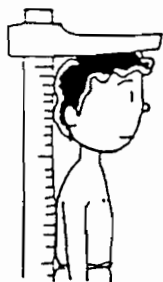
■ あなたの体重は？



厚生省栄養課「肥満指導の手びき」より

1. 自分の身体を知ろう

● 身長



どれくらい背が伸びているかを確認するため。背筋を伸ばす。

● 体重



体重が異常に増えたり減ったりしているのは、健康の注意信号です。

● 視力検査



目はちゃんと見えるか。裸眼視力はどれだけか、矯正視力（メガネ・コンタクト）は適当であるかを調べます。

● 内科診察



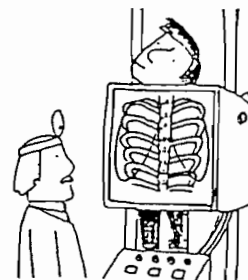
栄養・背骨・皮膚・心臓・肺などに病気や異常がないか調べます。

● 尿検査



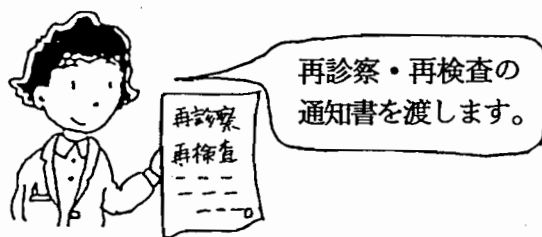
腎臓病・糖尿病などにかかっていないかを調べます。

● 胸部X線撮影



結核にかかっていないか、心臓に異常がないかなどを調べます。

2. 問題点が見つかったら、解決策を考えよう



※ 再検診・再検査の通知書をもった人は、指定日に保健管理センターへ来て、診察、検査を必ず受けて下さい。

他の医療機関へは行かないで、まず、保健管理センターへ来て、保健指導・診察などを受け、生活改善に努めて下さい。必要に応じて医療機関も紹介します。

〈資料3〉

健康診断実施について

岐阜大学（平成3年. 5. 1）

I

- 1) 健康診断：1. レントゲン検査（胸部間接撮影）
2. 身体計測（身長・体重・視力）
3. 尿検査（学生：ウリスティックス試験紙使用・教職員35才以上：ウロヘマコン
ビスティックス試験紙使用）
4. 血圧測定（運動部員・卒業予定者健康診断・教職員は35才以上）
5. 内科診察
6. 肝機能検査（教職員の40才以上：検査項目はGOT・GPT）

- 2) 再検査：1. レントゲン検査：要精密検査を指示された者—胸部直接撮影・赤沈・診察など
2. 尿検査

蛋白尿：初回検査(±)以上の者。早朝尿・来室時尿の検査を行う

注：クリニテック（尿分析器）(±) (+)・スルホ(±) (+)・スルホ後加熱(-)(±)・煮沸
(-)(±)・潜血(-)(±)は放置（蛋白尿について指導をする）

※ 前回要観察に指示されている者は、別に保健管理医の指導を受けるようにす
すめる 糖尿：初回検査(±)以上の者

注：クリニテック(尿分析器)・テストテープ・血糖検査を行い、保健管理医の指示
によりGTTを行なう。その結果は、保健管理医の指導を受けるように勧める

3. 血圧測定：学生⇔最高血圧 140以上 90以下・最低血圧 90以上の者
教職員⇔最高血圧 150以上 90以下・最低血圧 90以上の者
4. 内科診察：再診察・心電図などを指示された者

診察・心電図を行い保健管理医の指導を受けるようにすすめる

再検査の結果、精密検査の必要な者には、検査結果を記入した依頼書を発行、医療機関
への受診をすすめる。その結果により、その後の保健指導（継続観察）を行う

- II 特別健康診断：1. RI・放射線・病原体・チェンソー等取扱者・特定有害業務従事者等・給食
等関係者・タイピスト・理学療法士・夜勤者・自動車運転手などに該当する学
生・教職員に対し、所定の問診・診察・検査を行う
2. これらの結果については、保健管理医の指導を受けるように勧め、精密検査
の必要な者には、検査結果を記入した依頼書を発行、医療機関への受診を勧め
る。その結果により、その後の保健指導（継続観察）を行う

- III 新入生健康調査・個別面接：1. 健康管理カード・UPI・面接時の印象などから新入生の心身の
健康状態を把握する
2. これらの総合判定により要再面接者に再面接を行う

2. 平成3年度 休学・退学・除籍者調べ

休学者

(学部別)

学部別		教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
病 気 の た め	精神障害							
	結核							
	その他			2	1	3		
	小計			2	1	3		
一身上の都合		26	1	39	16	82	17	
家庭の都合								
勤務の都合							4	
その他								
合計		26	1	41	17	85	21	

(大学院)

学部別		医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
病 気 の た め	精神障害		1		1			
	結核							
	その他							
	小計		1		1			
一身上の都合		1	1	4	6			
家庭の都合								
勤務の都合								
その他								
合計		1	2	4	7			

退学者

(学部、工業短期大学部)

学部別		教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
病 気 の た め	精神障害							
	結核							
	その他							
	小計							
一身上の都合		15		23	11	49	55	
家庭の都合							2	
勤務の都合							7	
その他								
小計		15		23	11	49	64	
合計		15		23	11	49	64	

(大学院)

学部別		医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
病 気 の た め	精神障害							
	結核							
	その他					1		
	小計					1		
一身上の都合		3	2	8	13		1	
家庭の都合								
勤務の都合								
その他								
小計		3	2	8	13		1	
合計		3	2	8	13	1	1	

除籍者

(学部、工業短期大学部)

学部別		教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
死亡	病 気	1				1		
	事 故			1		1		
	自 殺							
	そ の 他							
	小 計	1		1		2		
そ の 他				1	1	2	44	
合 計		1		2	1	4	44	

(大学院)

学部別		医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
死亡	病 気							
	事 故							
	自 殺							
	そ の 他		1		1			
	小 計		1		1			
そ の 他								
合 計			1		1			

IV 保健管理センター規則等

1) 岐阜大学保健管理委員会規則

(趣 旨)

第1条 岐阜大学（岐阜大学医療技術短期大学部（以下「医療技術短期大学部」という。）及び岐阜大学工業短期大学部（以下「工業短期大学部」という。）を含む。以下「本学」という。）における学生及び職員の保健管理に関する基本的な事項を審議するため、本学に岐阜大学保健管理委員会（以下「委員会」という。）を置き、委員会に関し必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(組 織)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 一 学 長
- 二 各学部長、教養部長、大学院連合農学研究科長、大学院連合獣医学研究科長、医療技術短期大学部部長及び工業短期大学部部長
- 三 医学部附属病院長
- 四 保健管理センター所長
- 五 事務局長
- 六 学生部長
- 七 その他学長が必要と認める者

2 前項第7号に規定する委員は、学長が委嘱し、その任期は1年とし、再任を妨げない。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- 一 保健管理の基本方針に関する事項
- 二 環境衛生の維持改善に関する事項
- 三 保健管理センターの組織及び運営に関する重要事項
- 四 保健管理センターの所長及び教官の人事に関する事項
- 五 その他保健管理に関する重要事項

2 前項第4号に掲げる事項について審議する場合には、前条第1項第5号及び第7号に規定する委員を除くものとする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、学長をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(委員以外の者の出席)

第5条 委員会が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させることができる。

(会 議)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。

(専門委員会)

第7条 委員会は、特定の事項を調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の委員は、委員長が委嘱する。

(幹 事)

第8条 委員会に幹事を置き、庶務部長及び学生部次長をもって充てる。

2 幹事は、委員会の事務を処理する。

附 則

この規則は、昭和49年7月16日から施行する。

附 則

この規則は、平成元年6月22日から施行し、この規則による改正後の規則の規定は平成元年5月29日から適用する。

附 則

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成3年10月1日から施行する。

2) 岐阜大学保健管理センター規則

(趣 旨)

第1条 岐阜大学保健管理センター（以下「保健管理センター」という。）は、岐阜大学（岐阜大学医療技術短期大学部（以下「医療技術短期大学部」という。）及び岐阜大学工業短期大学部（以下「工業短期大学部」という。）を含む。以下「本学」という。）における学生及び職員の心身の健康の保持増進を図るものとし、保健管理センターの組織及び運営に関し必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(業 務)

第2条 保健管理センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 学内の保健計画の立案について指導援助すること。

- 二 定期及び臨時の健康診断の業務を行うこと。
- 三 健康相談に応じること。
- 四 救急処置を行うこと。
- 五 健康診断の事後措置等健康の保持増進について必要な指導を行うこと。
- 六 学内の環境衛生及び伝染病予防について指導援助すること。
- 七 保健管理の充実向上のための調査・研究を行うこと。
- 八 その他健康の保持増進について必要な専門的業務を行うこと。

(組 織)

第3条 保健管理センターに次の職員を置く。

- 一 所長
- 二 保健管理医
- 三 カウンセラー
- 四 技術職員
- 五 事務職員

(分 室)

第4条 保健管理センターには、必要に応じ分室を置くことができる。

- 2 分室に関し必要な事項は、別に定める。

(所長及び保健管理医等)

第5条 所長は、本学の教授をもって充て、保健管理センターの業務を掌理する。

- 2 保健管理医及びカウンセラーは、本学の教官をもって充て、保健管理に関する専門的業務を行う。
- 3 前2項に規定する所長及び教官の選考に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会)

第6条 保健管理センターに保健管理センター運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

- 2 委員会は、所長の諮問に応じ、保健管理センターの運営に関する具体的な方策その他必要な事項を審議する。

(委員会の組織)

第7条 委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- 一 所長
- 二 学生部長
- 三 保健管理医
- 四 カウンセラー
- 五 学生相談室員

六 学校医

七 各学部、教養部及び工業短期大学部から選出された教官 各1人

八 庶務部長

九 学生部次長

十 その他委員会が必要と認める者

- 2 前項第7号及び第10号に規定する委員は、学長が委嘱し、その任期は、1年とし、再任を妨げない。

(会 議)

第8条 所長は、委員会を招集し、その議長となる。

(事 務)

第9条 保健管理センターに関する事務は、当分の間、学生部厚生課において処理する。

附 則

- 1 この規則は、昭和49年7月16日から施行する。
- 2 第2条の規定にかかわらず、当分の間、同条第2号に規定する業務のうち職員に係る部分については庶務部人事課、学生に係る部分については学生部厚生課において、それぞれ処理するものとする。

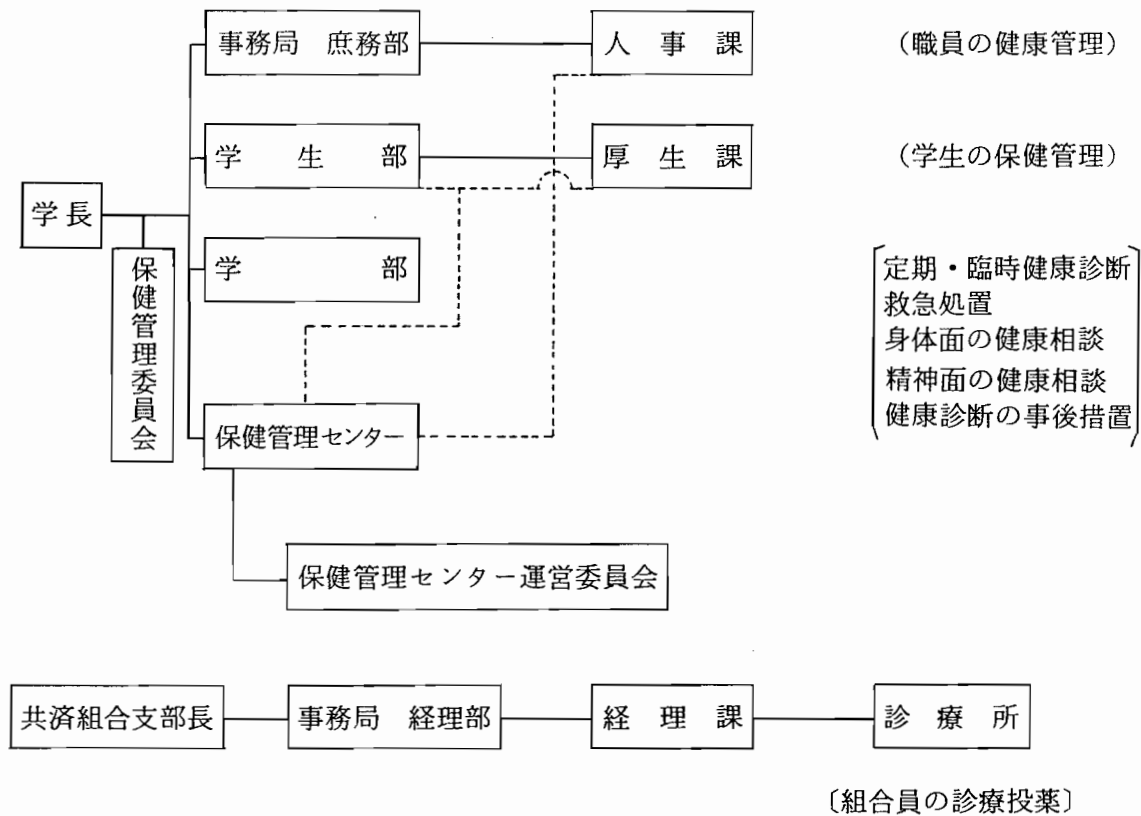
附 則

この規則は、昭和55年12月18日から施行し、昭和55年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成3年10月1日から施行する。

3) 保健管理機構略図



4) 保健管理医・学校医及び学生相談室員の担当日時

柳戸地区 岐阜市柳戸1番1

〈0582〉30-1111

曜日	担当者	専門科目	担当時間
月	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	9:00～12:00
	㊦ 足立助手	内科	9:00～17:00
	㊧ 橋助教授	心理学	15:00～17:00
火	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	9:00～12:00
	㊦ 足立助手	内科	13:00～17:00
	㊧ 返田教授	心理学	11:00～13:00
水	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00 17:00～19:00 (第2・第4水曜日)
	㊦ 白木助手	内科	13:00～17:00
	㊦ 足立助手	内科	13:00～17:00
	㊦ 宗医員	内科	9:00～12:00
	㊧ 馬路教授	食物学	10:00～12:00
木	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	9:00～12:00
	㊦ 平野医師	内科	12:00～14:00
	㊧ 加藤助手	内科	14:00～17:00
	㊧ 松岡助教授	保健体育	10:00～12:00
金	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	13:00～17:00
	㊦ 足立助手	内科	9:00～12:00
	㊧ 古田(善)教授	保健体育	13:00～15:00
土	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～12:00

司地区 岐阜市司町40

〈0582〉65-1241

曜日	担当者	専門科目	担当時間
月	㊧ 宮田(政)助手	内科	9:00～13:00
火	㊦ 今枝講師	放射線科	13:00～14:00
	㊦ 富田(剛)講師	眼科	9:00～10:00
木	㊦ 伊藤講師	耳鼻咽喉科	9:00～10:00
金	㊦ 古田助教授	外科	11:00～12:00
	㊦ 和田講師	整形外科	13:00～14:00
	㊧ 若林教授	神経精神科	10:00～12:00

・ 司地区での診療・相談を希望する者は、必ず事前に保健管理センター又は、医学部学務課厚生係に申し出て係員の指示に従ってください。

※ 保健管理医は㊦・学校医は㊦・学生相談室員は㊧で示す。

5) 関係職員 (平成3年度)

(平成 3.12.16 現在)

○保健管理委員会委員

学	長	加	藤	晃
教 育 学 部	長	松	岡	三 良
医 学 部	長	磯	野	日 出 夫
工 学 部	長	佐 々	木	堂
農 学 部	長	金	城	俊 夫
教 養 部	長	堀	越	智
大学院連合農学研究科	長	田	中	克 英
大学院連合獣医学研究科	長	大	橋	秀 法
工業短期大学部	部長	水	谷	重 喜
医学部附属病院	長	山	田	弘
保健管理センター	所長	平	川	千 里
事務局	長	竹	田	弘
学生部	長	仲	野	良 紀

○保健管理センター運営委員会委員

保健管理センター	所長	平	川	千 里
学生部	長	仲	野	良 紀
保健管理	医	田	中	實
“		白	木	尚
“		足	立	定 司
教育学部	教授	後	藤	忠 彦
“		馬	路	泰 藏
教育学部	助教授	橋		良 治
“		古	田	善 伯
医学部	教授	惠	良	聖 一
“		若	林	慎 一 郎
工学部	教授	元	島	栖 二
農学部	教授	三	輪	精 博
教養部	教授	奥	田	英 二

教 養 部 教 授	返 田 健
“ 助 教 授	松 岡 敏 男
工 業 短 期 大 学 部 教 授	齊 田 義 幸
医 学 部 助 教 授	古 田 智 彦
“ 助 手	富 田 政 明
医 学 部 附 属 病 院 講 師	今 枝 孟 義 次
“ “	伊 藤 八 栄 次 二
“ “	和 田 刚 司
“ “	富 田 刚 則 友 一
“ 助 手	加 藤 則 友 一
“ 医 員	宗 林 一 圭 高 弘
庶 務 部 長	林 神 林 野
学 生 部 次 長	平 川 千 里
開 業 医	田 中 實 尚 司

○保健管理センター

所 長 (併)	医 学 部 教 授	平 川 千 里
保 健 管 理 医	教 授	田 中 實 尚 司
“	助 手	白 木 定 司
“	“	足 立 定 け さ じ
	保 健 婦	中 尾 羽 美 穂 子
	看 護 婦	丹 羽 中 本 路 良 泰 治 伯 健 男 廣 厚
	“	山 栗 馬 橋 古 返 松 加 宗
(柳戸地区)	“	栗 馬 橋 古 返 松 加 宗
学 生 相 談 室 員	教 育 学 部 教 授	馬 橋 古 返 松 加 宗
“	教 育 学 部 助 教 授	橋 古 返 松 加 宗
“	“	古 返 松 加 宗
“	教 養 部 教 授	返 田 敏 男
“	“ 助 教 授	松 岡 敏 男
“	医 学 部 附 属 病 院 助 手	加 藤 則 友 一
“	“ 医 員	宗 林 一 圭 高 弘

学 校 医	医学部附属病院助手	加	藤	則	廣
”	” 医員	宗		友	厚
”	開 業 医	平	野	高	弘

(司地区)

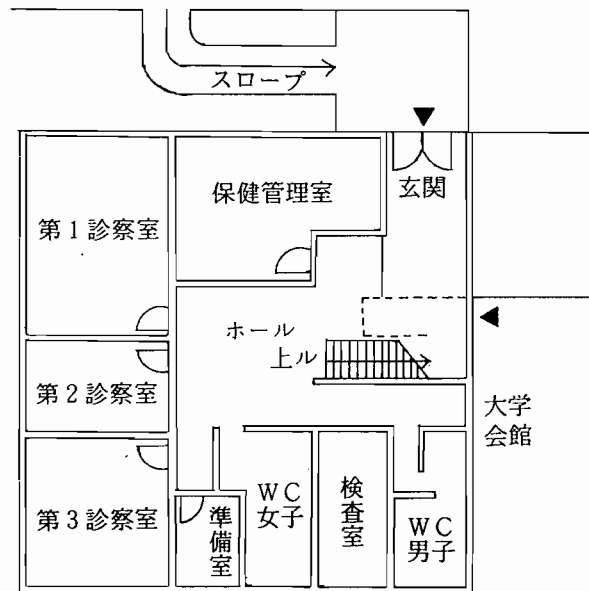
学生相談室員	医 学 部 教 授	若	林	慎 一 郎
”	医 学 部 助 手	富	田	政 明
学 校 医	医学部助教授	古	田	智 彦
”	” 助 手	富	田	政 明
”	医学部附属病院講師	和	田	栄 二
”	”	富	田	剛 司
”	”	伊	藤	八 次
”	”	今	枝	孟 義

○保健管理センターに関する事務担当課（学生部厚生課）

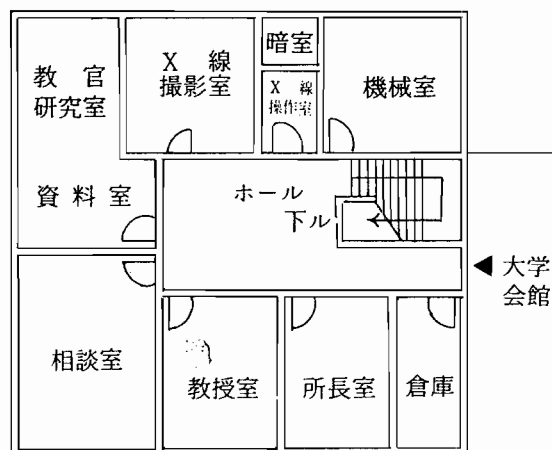
厚生課長	文 部 事 務 官	磯	村		紘
保健係長	”	淺	野	春	夫
” 係員	”	名	和	貴	子

6) 建物平面図

1 階 (260 m²)



2 階 (265.1 m²)



7) 主要設備備品

品名	規格	数量
スキルメータ・レサシ・アン (CPR訓練用マネキン)	ノルウェーレーラダ社製	2
グルコースアナライザー	米国 YSI 社製23A型	1
顕微鏡	オリンパスEHS 423	1
〃	オリンパスBHS 111	1
写真機	ニコンF 2	1
スライド映写機	フジックスSPT 5000	1
〃	エルモ HP 2450 DX	1
複写機	リコーFT 4510 S	1
映写機	エルモA-33	1
〃	エルモST-800 8 $\frac{1}{m}$	1
〃	キャビン4A・アタッチュ	1
〃	SLネオビジョン102 S型	1
撮影機	エルモ600S 8 $\frac{1}{m}$	1
X線撮影機	東芝KXO-15型	1
心電計	2要素直記式 RS-200 S	1
〃	3要素直記式 FD-21P型	1
〃	3要素自動 FD-36	1
〃	TR-1 英国レイノルズメディカル社製	2
遠心機	久保田卓上用 KC-25A	1
〃	ヘマトクリット用 KH-120M	1
マイクロ波治療機	ミナト医科学(株)製MT-300 N型	1
脳波計	三栄側器 IA12-14 E型	1
脳波分析装置	三栄側器 7P11型	1
肝機能ハイスタット	日立 700型	1
自動血球測定器	東亜医用電子(株)製 CC-130 システム	1
中性脂肪測定器	ヤガミ CH-401 FT	1
間接シャーカステン	オリオン製 ORS-4013型	1

品 名	規 格	数 量
眼底写真撮影装置	キャノン CR2-45 NM	1
〃	フクダ電子FF-1000型 (ポラロイドカメラP-100型付)	1
ファイバースコープ	オリンパス OES	1
高輝度光源装置	オリンパス CLV-F10	1
電子走査超音波診断装置	アロカ製 SSD-210	1
英文タイプライター	トライアंक製 ガブリエル 5000	1
ワードプロセッサ	エプソン PWP-1000GT	1
パーソナルコンピューター	NECPC-9801 NS-20	1
〃	エプソン PC-286 LS-H20	1
テレビ	ソニーKV 1300 外	4
ビデオコーダー	ソニーSL 7100	1
〃	ナショナル AG 2700	1
パーソナルコンポーネントステレオ	SONY MHC-P77	1
データプレート	ワットマン 440型	1
上皿天秤	ヤガミ US-120	1
〃	メトラ社製 AE240 (2レンジ)	1
アイソパワーエルゴ メーターシステム	竹井機器製	1
全自動血圧計架台付	日本コーリン製 BP-203 RV型	1
血圧計	アコマ標準水銀	5
〃	ヤガミ スタンド式 外	8
消毒噴霧器	バーゲスエレクトリック ミスター	1
シャーカステン	オリオン 卓上用	3
寝台	(ストレッチャ) マーキスMD 554 外	4
担架	NK-1 スチールパイプ 外	3
滅菌器	オートクレーブトミー 220A	1
聴診器	リットマン2125 L型 外	4
うがい器	SW-5 S+WSP型	1
電子握力計	ヤガミED-100N	4
音叉		4
車椅子	KAMO KM-8	1

品名	規格	数量
処置台	NK-30	1
高速オーション・アナライザー尿自動分析装置	京都第一科学製 HS-7型	1
尿自動分析器	エームスクリニテック SG	3
呼吸機能測定器	AS-500 ミナト医科学	1
蛋白質計	アタゴ製 No.330	1
検耳鏡	EN-29100	1
人口蘇生器	救急用 NKP-1型	1
肥満度計算器	ヤガミ 8336-220	1
皮下脂肪計	ヤガミ NK-60	1
人口呼吸訓練用人形	アイカニューレサッアン	1
実験台	ヤマト科学FFS-120M (R) 外	5
薬品戸棚		7
保管庫	ヤマト科学SLK-15 外	10
冷蔵庫	ナショナル (G) NR-174TR	5
書庫		3
クリヤーケースキャビネット	プラス MT-318 DA	1
物品棚		2
流し台		3
掃除機	ナショナル MCC-700P	1
肺活量計		2
背筋力計	スパート スタンダード型	1
デジタル全自動身長体重計	ヤガミ PHS-S型 09946	1
体重計	MSH-150 外	2
身長計	ヤガミ デジタル式 外	3
視力検査器	ヤガミ 8350-220 E S	3
座高計	ヤガミ デジタル式	3
医療バツブ	G型	5
スクリーン	三脚スタンド式	1
カロリナー	スズケン 栄養指導用	1
自転車	ナショナル B-12R	1
脚立	ステッピーKS-09W	1

(参 考)

平成3年度入学生の学生教育研究災害傷害保険加入状況

4. 3. 31 現在

学 部	学 生 数	加 入 者 数	加 入 率
教 育 学 部	340人	310人	91.2%
医 学 部	82	68	82.9
工 学 部	458	395	86.2
農 学 部	252	232	92.1
小 計	1,132	1,005	88.8
医 学 研 究 科	15	5	33.3
工 学 研 究 科	129	106	72.2
農 学 研 究 科	55	20	36.4
連 合 農 学 研 究 科	26	12	46.2
連 合 獣 医 学 研 究 科	16	9	56.3
特殊教育特別専攻科	7	2	28.6
農 業 別 科	0	0	0.0
小 計	248	154	62.1
合 計	1,380	1,159	84.0

平成3年度入学生の学生健康保険互助会加入状況

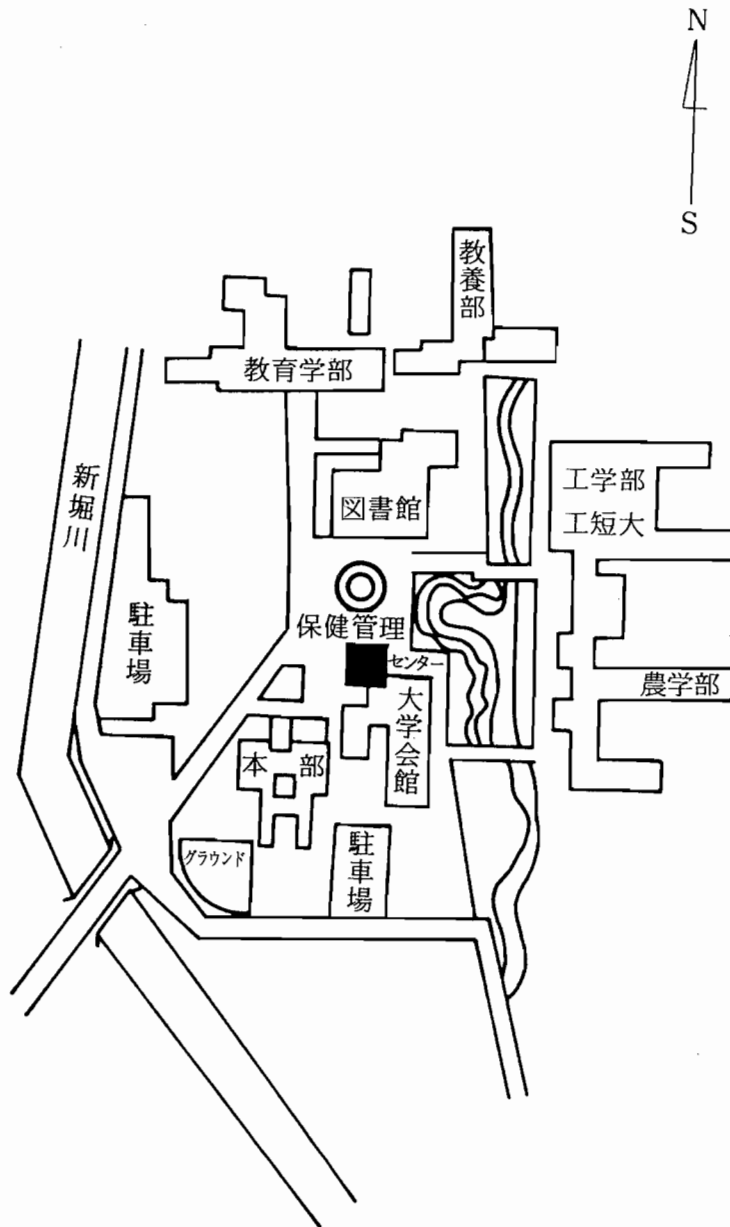
4. 3. 31 現在

学 部	学 生 数	加 入 者 数	加 入 率
教 育 学 部	340人	314人	92.4%
医 学 部	82	68	82.9
工 学 部	458	406	88.6
農 学 部	252	232	92.1
小 計	1,132	1,020	90.1
医 学 研 究 科	15	6	40.0
工 学 研 究 科	129	105	81.4
農 学 研 究 科	55	24	43.6
連 合 農 学 研 究 科	14	3	21.4
連 合 獣 医 学 研 究 科	4	2	50.0
特殊教育特別専攻科	7	2	28.6
農 業 別 科	0	0	0.0
小 計	224	142	63.4
合 計	1,356	1,162	85.7

学生教育研究災害傷害保険適用一覧

事故発生年月日	学 部 科	学年	傷 病 名	事故態様	治 療 日 (日)	保険金額
平成3年 6.1	農 学 部 獣 医 学 科	5	右 手 犬 咬 創	正 課 中	14	30,000
6.2	工 学 部 機 械 工 学 科	3	右 足 外 側 靱 帯 損 傷	課 外 活 動 中 (学校施設外)	5 固定20日	30,000
6.6	教 育 学 部 物 理 化 学 科	2	右 足 第 1 楔 状 骨 折	正 課 中	6 固定22日	30,000
6.15	医 学 部 医 学 科	1	左 足 靱 帯 損 傷	課 外 活 動 中 (学校施設内)	6 入院12日 固定69日	128,000
6.21	工 学 部 土 木 工 学 科	1	顔 面 挫 創	正 課 中	4	6,000
6.28	工 学 部 応 用 化 学 科	2	外 傷 性 歯 牙 脱 臼	正 課 中	10	15,000
6.28	工 学 部 土 木 工 学 科	1	左 足 関 節 脱 臼 骨 折	正 課 中	14 入院61日 固定39日	324,000
7.6	教 育 学 部 生 物 地 学 科	3	左 足 関 節 外 側 々 副 靱 帯 損 傷	課 外 活 動 中 (学校施設外)	2 固定19日	30,000
9.2	教 育 学 部 数 学 科	2	左 示 指 骨 折	正 課 中	6	6,000
9.9	工 学 部 機 械 工 学 科	3	腰 部 椎 間 板 ヘルニア	課 外 活 動 中 (学校施設内)	7 入院5日 固定20日	50,000
11.4	工 学 部 応 用 化 学 科	1	右 鎖 骨 々 折	課 外 活 動 中 (学校施設外)	60 固定31日	80,000
11.20	教 育 学 部 体 育 学 科	3	右 足 首 関 節 靱 帯 損 傷	課 外 活 動 中 (学校施設内)	14	30,000
11.21	農 学 部 生 物 資 源 生 産	2	左 コ レ ー ズ 骨 折	学 校 行 事 中	6 固定35日	30,000
平成4年 1.30	教 育 学 部 美 術 工 芸 学 科	3	左 小 指 末 節 骨 々 折	正 課 中	2 固定8日	15,000

保健管理センター位置図



保健管理センター
岐阜市柳戸1番1
TEL <0582> 30-1111
内線 2811・2812

岐阜大学保健管理センター年報 第16号

平成5年3月 発行

編集
発行 岐阜大学保健管理センター
岐阜市柳戸1の1

